

- 問1 中国地方の中央部を東西に細長く伸びる中国山地が、この地域の気候に与える影響について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. 標高が非常に高く険しいため、山地の北側と南側で気温差が激しくなり、山陽側では冬でも熱帯夜が続く。

2. 山地が季節風の影響を弱めるため、山陰側と山陽側の両方で一年中安定した多雨多湿の気候となる。

3. 冬に北西から吹く湿った季節風をさえぎるため、山陰側で雪や雨が多くなり、山陽側では乾燥した晴天が多くなる。

4. 夏に南東から吹く季節風を完全に遮断するため、山陰側では一年を通じて降水量が極端に少なくなる。
- 問2 鳥取県、島根県、岡山県、広島県の4県の統計を比較した際、人口が最も少なく、かつ県内に戦国時代から江戸時代にかけて世界経済に大きな影響を与えた銀山の遺跡を有している県を答えなさい。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
1. 鳥取県

2. 島根県

3. 岡山県

4. 広島県
- 問3 農業就業者1人あたりの耕地面積が約1.6haと、全国平均や他地域に比べて非常に小さい香川県において、農業産出額の構成比で特に高い割合を占めている品目の特徴として、最も適当なものを次の中から選びなさい。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
1. 広大な放牧地や飼料畑を必要とする乳用牛や肉用牛などの畜産

2. 冷涼な気候を活かして大規模な機械で一斉に収穫する工芸作物

3. 広大な土地での大規模経営に適した小麦や豆類

4. 単位面積あたりの収益性が高く、集約的な栽培が行われるレタスなどの野菜
- 問4 中国・四国地方の政治や経済の拠点である広島市には、国の省庁が設置する組織や、民間企業の支店が数多く集まっています。このような、特定の地域全体を管轄する国の組織を何と呼びますか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 特別区

2. 地方公共団体

3. 独立行政法人

4. 出先機関
- 問5 四国地方に位置する4つの県のうち、県名と県庁所在地名が異なる県が2つあります。その県名と、それぞれの県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 香川県（高松市）と高知県（高知市）

2. 愛媛県（高松市）と香川県（松山市）

3. 愛媛県（松山市）と香川県（高松市）

4. 徳島県（徳島市）と愛媛県（松山市）
- 問6 高知県では、冬から春にかけての出荷時期において、東京市場での卸売価格が高い水準にあることを利用した農業が行われています。このような、温暖な気候や施設を利用して作物の成長を早め、他の産地よりも時期をずらして出荷する栽培方法の名称はどれですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
1. 抑制栽培

2. 促成栽培

3. 近郊農業

4. 有機農業
- 問7 高知県のなす栽培において、出荷時期を全国平均のピークである夏場から、3月から5月といった春先にずらして出荷している理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 他の産地の出荷が少なくなる時期を狙うことで、有利な価格で販売するため。

2. 大都市に近い立地を活かし、輸送費を抑えて新鮮な野菜を届けるため。

3. 標高の高い高冷地の涼しい気候を利用して、生育を遅らせる工夫をしているため。

4. 夏の台風による被害を避けるため、収穫をすべて春までに終わらせる必要があるため。
- 問8 島根県の土地利用と工業立地の関係について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
1. 沿岸部の広大な砂丘を利用して大規模な太陽光発電所が建設され、内陸部はすべて国立公園として保護されているため工業は存在しない。

2. 内陸部の急峻な地形を利用した水力発電により、沿岸部には電力を大量に消費する化学工業が集中している。

3. 沿岸部には歴史的背景から鉄鋼業が立地し、内陸部には高度な技術を要する電気機械工業の工場が進出している。

4. 県内全域で林業が衰退したため、跡地を利用して沿岸部から内陸部まで一貫して自動車産業の組み立て工場が誘致されている。
- 問9 日本の諸地域のうち、四国地方の都市とその特徴について述べた文として、高松市の状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
1. 本州の岡山県と橋で結ばれており、交通網の整備によって人やものの移動が活発な香川県の県庁所在地である。

2. 四国地方で最大の人口を抱え、古くからの温泉や城下町としての歴史を持つ愛媛県の県庁所在地である。

3. 明石海峡大橋を通じて兵庫県と結ばれており、四国東部の交通の拠点となっている徳島県の県庁所在地である。

4. 黒潮の影響を受ける温暖な気候を利用して、野菜の促成栽培が盛んに行われている高知県の県庁所在地である。
- 問10 香川県高松市の南部など、瀬戸内地方の地域に見られる「ため池」の役割と、その背景となる自然環境について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
1. 季節風の影響で冬の降雪量が多く、春先の融雪洪水から耕地を守るために一時的に水を貯める必要がある。

2. 四国山地によって湿った南東の季節風が遮られ、降水量が少なくなるため、人工的に水を貯める必要がある。

3. 広大な平野が広がり河川の勾配が緩やかなため、湿地帯を乾燥させて宅地化するために水を抜く必要がある。

4. 黒潮の影響で年間を通じて温暖湿潤な気候であるため、二毛作を行うための大量の灌漑用水が必要である。
- 問11 山陰地方において、冬の降水量の割合が年間の約30%に達するなど、冬の降水量（降雪量）が多くなる理由として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
1. 一年を通じて梅雨や台風の影響を強く受け、特に冬は熱帯低気圧の通り道になるため

2. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかり上昇気流が発生するため

3. 日本海を流れる寒流の影響により空気が急激に冷やされ、沿岸部で霧や雨が発生しやすいため

4. 冬に太平洋から吹く湿った南東の季節風が、四国山地にぶつかり雪雲が発達するため
- 問12 西日本の地図において四国地方の西側を占め、瀬戸内海や宇和海に面した温暖な気候をいかして果樹栽培が発達し、特に「みかん」の生産で全国的に有名な県を選びなさい。 (2019年 北海道公立入試 類似)
1. 広島県

2. 和歌山県

3. 愛媛県

4. 大分県
- 問13 九州地方から本州へ陸路で移動する場合、北九州市から関門海峡を渡って最初に入る県は、地理的にどのような特徴を持っていますか。その役割や位置関係について述べたものとして正しいものを選びなさい。 (2017年 長野県公立入試 類似)
1. 本州の北端に位置しており、対馬海峡を挟んで朝鮮半島との貿易が盛んである。

2. 中国地方の東側に位置しており、近畿地方との経済的な結びつきが非常に強い。

3. 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。

4. 九州地方に属しており、四国地方への玄関口として多くの橋が架けられている。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 冬に北西から吹く湿った季節風をさえぎるため、山陰側で雪や雨が多くなり、山陽側では乾燥した晴天が多くなる。	日本の冬は北西からの季節風が吹きます。中国山地がこの湿った風をせき止めることで、日本海に面した山陰地方に雪や雨を降らせ、山を越えた山陽地方には乾燥した空気が流れ込むため、対照的な天候となります。
問2	答え 2 島根県	島根県には、かつて大量の銀を産出し、2007年に世界遺産（文化遺産）に登録された石見銀山遺跡があります。この県は中国地方の日本海側に位置しており、近隣の鳥取県や、瀬戸内海側の岡山県、広島県といった4県の中では、人口が最も少ないという統計的特徴を持っています。
問3	答え 4 単位面積あたりの収益性が高く、集約的な栽培が行われるレタスなどの野菜	香川県は平野部に限られており、農業就業者1人あたりの耕地面積が全国でも最小規模です。北海道のような広大な土地を必要とする大規模な「土地利用型農業」を行うのが難しいため、限られた面積から高い収益を得る必要があります。その結果、レタスをはじめとする野菜の生産に力を入れる「集約的な農業」が発達し、農業産出額に占める野菜の割合が非常に高いという特徴を持っています。
問4	答え 4 出先機関	広島市は広島県の県庁所在地であるだけでなく、中国・四国地方全体をまとめる役割を担っています。このような都市には、国の各省庁が業務を分担するために設置する「出先機関」や、企業の「支店」が集中します。これらは、その地域における行政や経済の管理・調整を行う重要な機能を果たしています。
問5	答え 3 愛媛県（松山市）と香川県（高松市）	四国地方では、徳島県と高知県は県名と市名が一致していますが、愛媛県は松山市、香川県は高松市が県庁所在地となっており、県名とは異なります。特に「松山市」と「高松市」は名称が似ているため、どちらの県の都市であるかを正確に把握しておくことが重要です。
問6	答え 2 促成栽培	暖かい気候やビニールハウスなどを利用し、作物の生育を早めて出荷時期を前倒しする方法を促成栽培と呼びます。高知県ではこの手法を用いて、なすなどの野菜を冬から春の卸売価格が高い時期に出荷しています。これに対し、冷涼な気候を利用して出荷時期を遅らせる方法は抑制栽培と呼ばれ、長野県の高原野菜などがその代表例です。
問7	答え 1 他の産地の出荷が少なくなる時期を狙うことで、有利な価格で販売するため。	野菜の価格は、市場に出回る量（供給）と買いたい量（需要）のバランスで決まります。多くの地域が露地栽培で収穫する夏場は供給量が増えて価格が下がりますが、高知県のように温暖な気候を利用して他の地域が生産できない冬から春に出荷することで、高い市場価格で販売し、農家の利益を増やすことができます。
問8	答え 3 沿岸部には歴史的背景から鉄鋼業が立地し、内陸部には高度な技術を要する電気機械工業の工場が進出している。	島根県の工業は、地域ごとに異なる特色を持っています。沿岸部では「たたら製鉄」などの歴史的背景もあり鉄鋼業が発展してきました。一方で、内陸部には高速道路などの交通網の整備に伴い、付加価値の高い製品を作る電気機械工業の工場が数多く立地しています。農業面で特徴的な砂丘での果樹栽培や、漁港近くの水産加工業とあわせて、地域の地形や歴史的背景が産業構造に強く反映されています。
問9	答え 1 本州の岡山県と橋で結ばれており、交通網の整備によって人やものの移動が活発な香川県の県庁所在地である。	高松市は瀬戸大橋を通じて岡山県とつながっており、四国のなかでも特に本州との結びつきが強い都市です。他の選択肢はそれぞれ徳島市、松山市、高知市の特徴を述べています。四国地方の学習では、これら4つの県庁所在地の位置関係と、本州とのつながり方（ルート）の違いを理解しておくことが重要です。
問10	答え 2 四国山地によって湿った南東の季節風が遮られ、降水量が少なくなるため、人工的に水を貯める必要がある。	瀬戸内の気候は、夏は四国山地が南東の季節風を、冬は中国山地が北西の季節風を遮るため、全国的に見ても雨が少ないのが特徴です。そのため、農業、特に稲作において重要となる「水」を確保する手段として、地形図上に点在するような多くのため池が建設されました。水害対策や工業用水という側面よりも、気候に由来する農業用水の確保が主な目的です。
問11	答え 2 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって上昇することで雪雲が発達し、山陰側に多くの雪や雨を降らせため	冬になるとシベリア高気圧から冷たく乾燥した北西の季節風が吹き出しますが、この風が暖流（対馬海流）の流れる日本海を渡る際、大量の水蒸気を蓄えます。この湿った空気が本州中部の中国山地にぶつかって上昇することで雪雲が発達し、山陰側に多くの雪や雨を降させます。このメカニズムにより、山陰地方は日本海側の気候の特徴を示し、冬の降水量割合が高くなります。
問12	答え 3 愛媛県	愛媛県は四国地方の中で最も西に位置し、急傾斜地の多い地形をいかした段々畑で柑橘類の栽培が行われています。農産物の生産統計でもみかんの収穫量が多いことが大きな特徴です。広島県も瀬戸内海に面していますが、四国地方に含まれるのは
問13	答え 3 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。	北九州市の対岸にある山口県は、地理的に本州の最西端に位置しています。関門海峡には関門橋だけでなく、鉄道や道路のための海底トンネル（関門トンネル）も通っており、九州から本州へ向かう際、あるいはその逆の場合も、必ず通過する「玄関口」としての機能を持っています。

問1	日本の各地域とその地域に位置する文化遺産の地理的特徴についての説明として正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。（2026年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 東北地方の太平洋側に位置し、戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出した石見銀山がある。	2. 四国地方の太平洋側に位置し、戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出した石見銀山がある。	3. 東海地方の太平洋側に位置し、戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出した石見銀山がある。	4. 中国地方の日本海側に位置し、戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出した石見銀山がある。
問2	中国地方と四国地方の間に位置する地域では、約4170kmにおよぶ島や半島、岬が入り組んだリアス海岸が広がっています。この複雑な地形を活かして、人口が集中する都市の臨海部で特に盛んに行われており、カーフェリーなどの製造を通じて関連産業が集積している工業はどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）			
	1. 阪神工業地帯の金属工業	2. 中京工業地帯の自動車工業	3. 京浜工業地帯の石油化学工業	4. 瀬戸内工業地域の造船業
問3	中国地方の各県における工業の特徴を説明した次の文のうち、統計的な傾向と一致する正しい説明はどれですか。なお、統計上、山口県は化学工業の産出額が約1兆9791億円と非常に大きく、島根県は化学工業（約333億円）や輸送用機械工業（約839億円）に比べて鉄鋼業（約1675億円）の産出額が多くなっています。（2024年 三重県公立入試 類似）			
	1. 広島県、山口県、島根県の3県は、いずれも輸送用機械工業が県内産出額の第1位を占めている。	2. 山口県は鉄鋼業の産出額が県内で最も多く、島根県は石油化学コンビナートが集中する化学工業の拠点となっている。	3. 島根県は輸送用機械工業の産出額が中国地方で最も多く、広島県は化学工業が産業の中心となっている。	4. 広島県は輸送用機械工業、山口県は化学工業、島根県は鉄鋼業の産出額が、それぞれの県内で主要な位置を占めている。
問4	ある地域の地形図において、標高約332mの山頂であるA点から、海岸沿いの平坦地であるB点までの断面図を作成する場合、等高線の読み取り方とその結果として得られる地形の記述について、適切なものはどれですか。（2017年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. A点付近は等高線の間隔が広い ため、断面図では低い位置から始まり、B点に向かって標高が急上昇する。	2. A点とB点の等高線の間隔は等しい ため、断面図では一定の傾斜を持つ なだらかな斜面として描かれる。	3. A点付近は等高線が密集しており、断面図では高い位置からB点に向かって急激に標高が減少する曲線になる。	4. A点とB点の中間地点で等高線が最も密集しているため、断面図では中央が最も盛り上がった地形になる。
問5	1985年から2015年にかけての四国地方と他地域間の移動手段を調査した統計において、1985年には全体の一定割合を占めていた船舶の利用が減少し、代わって自動車が全体の約3分の2を占めるほどに急増しました。このような交通手段の変化をもたらした主な要因として正しいものはどれですか。（2020年 香川県公立入試 類似）			
	1. 格安航空路線の拡大により、人々の移動手段の大部分が航空機へ転換されたこと	2. 鉄道網の高速化が進み、自家用車よりも鉄道による移動が一般的になったこと。	3. 瀬戸内海での船舶事故を防ぐために、旅客船の航行が全面的に禁止されたこと。	4. 本州と四国を結ぶ3つのルートの本州四国連絡橋が完成し、陸上交通網が整備されたこと。
問6	中国・四国地方の太平洋側（高知など）の気候統計では、7月から9月の降水量が約960mmと非常に多くなる傾向があります。このような降水量分布を生じさせる気象要因の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. 夏の季節風、梅雨前線、および台風の影響	2. 対馬海流（暖流）と北西の季節風の影響	3. 冬の季節風、およびシベリア高気圧の影響	4. フェーン現象による乾燥した空気の影響
問7	高知県の人口構成における特徴と、その背景にある社会的な動きについて述べたものとして最も適切な説明はどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）			
	1. 愛知県や大阪府などの都市部と比較して、老年人口の割合が高く、深刻な高齢化の状況にある。	2. 第2次産業が極めて盛んであるため、15歳から64歳までの生産年齢人口が全国平均を大きく上回っている。	3. 少子化のスピードが緩やかであるため、若年層と老年人口の割合がほぼ均衡している。	4. 若年層の流入が多いため、人口ピラミッドは底が広がる「富士山型」の形状を保っている。
問8	愛媛県において、みかんをはじめとする果樹栽培が非常に盛んである理由として、自然環境の特色をふまえて説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2019年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 年間を通じて降水量が非常に多く、常に湿潤な平坦地が広がっているから	2. 大規模な灌漑施設によって水の供給が安定しており、小麦やにんじんの栽培に最も適しているから	3. 瀬戸内海沿岸の温暖な気候に恵まれ、水はけが良く日当たりの良い傾斜地が多いから	4. 冬の寒さが厳しく、病虫害の発生を抑えることができる高冷地が中心だから
問9	九州地方の最北端に位置する福岡県北九州市は、海を隔てて本州と隣接しており、交通の要所となっています。この北九州市から見て、対岸の本州側の最西端に位置する県はどこですか。（2017年 長野県公立入試 類似）			
	1. 山口県	2. 島根県	3. 広島県	4. 福岡県
問10	日本海側の鳥取、瀬戸内沿岸の高松、太平洋側の高知の三都市における雨温図の統計を比較した際、高松の降水量が他の二都市に比べて著しく少なくなる理由を、周辺の地形的特徴に触れて述べたものを選びなさい。（2020年 島根県公立入試 類似）			
	1. 日本海から吹き込む冬の季節風が中国山地を越える際に水分を失い、さらに四国山地を越える際に温められることで高松周辺の雨雲が消滅するため。	2. 鳥取は冬の季節風、高知は夏の季節風や台風の影響で降水が増えるが、高松は二つの山地に挟まれてそれらの湿った空気が届きにくいから。	3. 太平洋からくる湿った空気が四国山地で雨を降らせた後、高松を通り越してさらに北にある鳥取付近で再び雨を降らせるという循環構造があるため。	4. 高松は標高の高い山々に囲まれた盆地状の地形であり、周辺の都市に比べて上昇気流が発生しにくく、常に乾燥した下降気流にさらされるため。
問11	香川県高松市の南部など、瀬戸内地方の地域に見られる「ため池」の役割と、その背景となる自然環境について述べた文として、正しいものはどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 黒潮の影響で年間を通じて温暖湿潤な気候であるため、二毛作を行うための大量の灌漑用水が必要である。	2. 四国山地によって湿った南東の季節風が遮られ、降水量が少なくなるため、人工的に水を貯める必要がある。	3. 季節風の影響で冬の降雪量が多く、春先の融雪洪水から耕地を守るために一時的に水を貯める必要がある。	4. 広大な平野が広がり河川の勾配が緩やかなため、湿地帯を乾燥させて宅地化するために水を抜く必要がある。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 中国地方の日本海側に位置し、戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出した石見銀山がある。	石見銀山がある島根県は、中国地方の日本海側に位置しています。東北地方や東海地方、四国地方ではありません。
問2	答え 4 瀬戸内工業地域の造船業	瀬戸内海沿岸は、多くの島々や入り組んだ海岸線を持つリアス海岸が発達しています。波が穏やかで水深が深い入り江は、大型船の建造や停泊に非常に適しており、古くから造船業が発展してきました。現在でもカーフェリーをはじめとする多様な船舶の建造が行われており、部品供給を行う関連工場も周辺に集積しています。
問3	答え 4 広島県は輸送用機械工業、山口県は化学工業、島根県は鉄鋼業の産出額が、それぞれの県内で主要な位置を占めている。	中国地方の工業は県ごとに特色があり、広島県はマツダなどに代表される輸送用機械、瀬戸内工業地域に属する山口県は石油化学、島根県は古くからの「たたら製鉄」の流れを汲む特殊鋼などの鉄鋼業が、統計上の特徴として表れます。各県の主要産業を正しく把握することが重要です。
問4	答え 3 A点付近は等高線が密集しており、断面図では高い位置からB点に向かって急激に標高が減少する曲線になる。	断面図を作成する際、地形図上の等高線の密度は傾斜の度合いを直接反映します。山地であるA点付近は標高が高く等高線が密に描かれているため、断面図では高い地点から始まる急な斜面として表現されます。一方、港などの沿岸部であるB点付近は等高線がほとんど見られないため、断面図では標高が低く、変化の少ない平坦な地形として結ばれます。
問5	答え 4 本州と四国を結ぶ3つのルートの本州四国連絡橋が完成し、陸上交通網が整備されたこと。	神戸・鳴門ルート、児島・坂出ルート、尾道・今治ルートという3つの本州四国連絡橋が整備されたことで、それまで船舶が中心だった四国と本州の間の交通が、自動車（自家用車、トラック、高速バス）へと大きく転換されました。これにより、天候に左右されにくい安定した輸送と、時間の短縮が可能になりました。
問6	答え 1 夏の季節風、梅雨前線、および台風の影響	太平洋側の地域は、夏に小笠原高気圧から吹き出す南東の湿った季節風の影響を強く受けます。さらに、初夏の梅雨前線の停滞や、夏から秋にかけて接近・上陸する台風によって、短期間に大量の雨が降ることが多いため、年間降水量も非常に多くなります。これに対し、日本海側の冬季の多雨は北西の季節風が主因となります。
問7	答え 1 愛知県や大阪府などの都市部と比較して、老年人口の割合が高く、深刻な高齢化の状況にある。	日本の人口分布において、高知県などの地方では都市部への人口流出（社会減）と出生数の減少（自然減）が重なり、人口ピラミッドにおいて老年人口（65歳以上）の占める割合が非常に高いことが特徴です。対して、愛知県や大阪府などの大都市圏では、地方からの若年層の流入があるため、高知県ほど高齢化率は高くありません。
問8	答え 3 瀬戸内海沿岸の温暖な気候に恵まれ、水はけが良く日当たりの良い傾斜地が多いから	愛媛県のみかん栽培は、温暖な気候に加え、地形的な利点を活用しています。果樹、特にみかんは日当たりが良く水はけの良い土地を好むため、瀬戸内海や宇和海に面した傾斜地が栽培に最適です。このように、自然環境を巧みに利用することで、年間収穫量12万トンを超える全国有数の果樹地帯が形成されました。
問9	答え 1 山口県	本州の西端に位置する山口県は、関門海峡を挟んで九州地方と向かい合っています。北九州市にとっては本州への入り口、山口県にとっては九州への入り口として、古くから人や物の往来が盛んな地域です。選択肢にある広島県や島根県も中国地方の県ですが、九州と直接接しているのは山口県のみです。
問10	答え 2 鳥取は冬の季節風、高知は夏の季節風や台風の影響で降水が増えるが、高松は二つの山地に挟まれてそれらの湿った空気が届きにくいからため。	日本の気候は、季節風が山地を越える際にその山脈の風上側に雨や雪を降らせる特徴があります。日本海側の都市は冬に、太平洋側の都市は夏や台風時に降水量が増加しますが、中国地方から四国地方へ南北に横断する地形を見ると、高松は二つの高い山地の中間に位置しています。このため、どちらの季節からの湿った空気も遮断され、降水量が抑えられる結果となります。
問11	答え 2 四国山地によって湿った南東の季節風が遮られ、降水量が少なくなるため、人工的に水を貯める必要がある。	瀬戸内の気候は、夏は四国山地が南東の季節風を、冬は中国山地が北西の季節風を遮るため、全国的に見ても雨が少ないのが特徴です。そのため、農業、特に稲作において重要となる「水」を確保する手段として、地形図上に点在するような多くのため池が建設されました。水害対策や工業用水という側面よりも、気候に由来する農業用水の確保が主な目的です。

- 問1 2021年の統計において、みかんの収穫量が全国第2位（約12.78万t）であり、四国地方に位置する愛媛県の県庁所在地として正しい名称を選びなさい。（2024年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 松山市 | 2. 徳島市 | 3. 高松市 | 4. 高知市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問2 瀬戸内工業地域において、製造品出荷額等に占める「化学工業」の割合が全国平均（14.4%）を大きく上回る約20.5%（2021年）となっている理由として、最も適切な説明はどれか。（2025年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 阪神工業地帯に近接している利点を活かし、自動車や造船などの組み立てを行う機械工業が産業の大部分を占めるようになったため。 | 2. 内陸部の豊富な水資源と高速道路網を活かして、IC（集成回路）などの電子部品を生産する工場が数多く進出したため。 | 3. 瀬戸内の温暖な気候で栽培される柑橘類などの農産物を加工する、大規模な食品加工団地が各地に整備されたため。 | 4. 大型船の入港に適した穏やかな海に面する臨海部に、原料の輸入と製品の出荷に便利な石油コンビナートが形成されたため。 |
|---|--|---|---|
- 問3 香川県における2012年から2016年にかけての外国人延べ宿泊者数の推移と、2016年時点の統計において最も大きな割合を占める地域について述べたものとして、正しいものはどれですか。（2018年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 全体の宿泊者数は増加傾向にあるが、国・地域別の構成では韓国からの宿泊者が最も多い。 | 2. 全体の宿泊者数は減少傾向にあるが、台湾からの宿泊者のみが例外的に増加している。 | 3. 全体の宿泊者数は増加傾向にあり、地域別では台湾からの宿泊者が全体の約26.5%を占めて最も多い。 | 4. 全体の宿泊者数は横ばいだが、LC（格安航空会社）の就航により中国からの宿泊者が急増している。 |
|--|--|---|---|
- 問4 かつて大阪・徳島間の移動はフェリーの利用を含め約650分を要していましたが、交通網の整備により約350分へと大幅に短縮されました。この変化が四国地方の農水産物の出荷に与えた影響について、最も適切な説明はどれですか。（2016年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 本州四国連絡橋の開通によって輸送時間が短縮されたことで、物流が効率化し、鮮度が重視される農水産物の出荷量が増加した。 | 2. 鉄道網の整備によって大量輸送が可能になったことで、フェリーによる輸送が完全に廃止され、輸送コストが大幅に上昇した。 | 3. 高速道路の整備によって四国内の移動は円滑になったが、本州側への輸送距離が長くなったため、大阪市場への出荷量は減少した。 | 4. 瀬戸大橋の開通により岡山県を経由するルートが主流となったため、徳島県産の農水産物は四国内での消費が中心となった。 |
|---|--|--|---|
- 問5 中国地方の各県の特徴について述べた文として正しいものはどれですか。なお、対象となる県はレモンの収穫量が全国シェアの61.7%を占める県とします。（2020年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|-----------------------------|
| 1. 中国地方の東端に位置し、近畿地方と隣接している。 | 2. 中国地方の南側に位置し、瀬戸内海に面している。 | 3. 中国地方の北側に位置し、日本海に面している。 | 4. 中国地方の西端に位置し、九州地方と隣接している。 |
|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|-----------------------------|
- 問6 瀬戸内海に位置する香川県の小豆島では、地域の気候特性を活かした農作物の栽培が盛んです。「年間を通じて降水量が少なく温暖である」という、地中海沿岸の気候に似た条件を活かして栽培されている特産物はどれですか。（2019年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|----------|--------|----------|
| 1. オリーブ | 2. さくらんぼ | 3. りんご | 4. さとうきび |
|---------|----------|--------|----------|
- 問7 山陰地方において、冬の降水量の割合が年間の約30%に達するなど、冬の降水量（降雪量）が多くなる理由として最も適切な説明はどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 日本海を流れる寒流の影響により空気が急激に冷やされ、沿岸部で霧や雨が降りやすいため | 2. 冬に太平洋から吹く湿った南東の季節風が、四国山地にぶつかり雪雲が発達するため | 3. 一年を通じて梅雨や台風の影響を強く受け、特に冬は熱帯低気圧の通り道になるため | 4. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかり上昇気流が発生するため |
|--|---|---|---|
- 問8 2022年の統計において、ため池の数が多い上位3県は兵庫県（22,047）、広島県（18,155）、香川県（12,269）となっています。これらの県で共通してため池が多く作られてきた背景として、正しいものはどれですか。（2024年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 冬の降雪量が非常に多く、春先の雪解けによる洪水を防ぐための調節池として活用するため。 | 2. 年間を通じて降水量が少なく、農業用水を確保するために雨水を貯めておく必要があったため。 | 3. 標高が高い地域が多く河川の勾配が急であるため、生活用水を確保するダム の代わりとして整備されたため。 | 4. 内陸部で大規模な河川が不足しており、工業用水を安定的に供給するための貯水施設が必要だったため。 |
|---|--|---|--|
- 問9 香川県をはじめとする瀬戸内沿岸地域において、古くから「ため池」が数多く作られてきた理由として、地形と気候の観点から説明したものと最も適切なものはどれですか。（2026年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. リアス海岸が続く地形で大規模な河川が発達しにくく、不足する工業用水を補うために海水を貯めておく必要があったから | 2. 南から吹き込む湿った風が四国山地にぶつかることで、年間を通じて大量の降雨があるため、その水を有効に管理するため | 3. 季節風が直接吹き込む広大な平野部において、大規模な河川が頻繁に氾濫するため、その水を一時的に貯める必要があったから | 4. 北側の中国山地と南側の四国山地によって湿った風が遮られるため、年間降水量が少なく水不足に陥りやすいから |
|--|--|--|--|
- 問10 中国・四国地方を地形の特徴に基づいて区分する際、中国山地の北側に位置し、日本海に面している地域の名称として適切なものはどれですか。（2024年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 1. 山陽 | 2. 瀬戸内 | 3. 山陰 | 4. 南四国 |
|-------|--------|-------|--------|
- 問11 中国・四国地方の気候について、鳥取市、高松市、高知市の3つの都市の気象データを比較したとき、高知市のデータに共通して見られる特徴として正しいものはどれですか。（2022年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 冬の降水（雪）量が年間で最も多く、夏は比較的気温が上がらない | 2. 梅雨や台風の影響をほとんど受けて、年間を通じて乾燥している | 3. 年間を通じて降水量が1000mm程度と極めて少なく、気温の変化も穏やかである | 4. 夏から秋にかけて降水量が非常に多く、冬は乾燥して晴天の日が多い |
|-----------------------------------|----------------------------------|---|------------------------------------|
- 問12 中国地方の日本海側に位置する島根県の特徴について、正しい説明はどれですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. 県庁所在地が松江市であり、県名と県庁所在地の名称が異なっている。 | 2. 県庁所在地が岡山市であり、県名と県庁所在地の名称が一致している。 | 3. 県庁所在地が山口市であり、本州の最西端に位置している。 | 4. 県庁所在地が鳥取市であり、砂丘などの自然景観が有名である。 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
- 問13 中国・四国地方にある県の統計を比較した際、面積が日本で最も小さいものの、人口密度が1平方キロメートルあたり500人を超え、この地方で最も高くなっている県はどこですか。（2019年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 山口県 | 2. 愛媛県 | 3. 香川県 | 4. 岡山県 |
|--------|--------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 松山市	愛媛県はみかんの栽培が非常に盛んな地域として知られており、2021年の統計では全国1位の和歌山県に次ぐ第2位の収穫量を記録しています。四国地方の各県の県庁所在地は、香川県が高松市、高知県が高知市、徳島県が徳島市、そして愛媛県が松山市です。愛媛県の松山市は、瀬戸内海に面した気候を活かした果樹栽培が特徴です。
問2	答え 4 大型船の入港に適した穏やかな海に面する臨海部に、原料の輸入と製品の出荷に便利な石油コンビナートが形成されたため。	瀬戸内海沿岸は、波が静かで水深が深いという自然条件から大型船が接岸しやすく、海外からの原料輸入に頼る重化学工業の立地に適しています。戦後、この有利な条件を活かして、石油化学製品などを一貫して生産する「石油コンビナート」が形成されたことで、製造品出荷額等における化学工業の割合が他の地域に比べて高くなりました。
問3	答え 3 全体の宿泊者数は増加傾向にあり、地域別では台湾からの宿泊者が全体の約26.5%を占めて最も多い。	香川県を訪れる外国人観光客は、2012年から2016年にかけて急速な増加傾向にあります。2016年の調査では、外国人延べ宿泊者数は約25万人に達しており、その内訳を国・地域別に見ると、台湾が全体の約4分の1強となる26.5%を占めて第1位となっています。韓国が最多であるとする認識や、全体の宿泊者数が停滞・減少しているとする説明は統計と矛盾します。
問4	答え 1 本州四国連絡橋の開通によって輸送時間が短縮されたことで、物流が効率化し、鮮度が重視される農水産物の出荷量が増加した。	本州と四国を陸路で結ぶ「本州四国連絡橋」が整備されたことで、それまでのフェリー利用に比べて移動時間が劇的に短縮されました。この交通網の変革は、特に鮮度が求められる真鯛などの水産物や野菜の輸送に大きな利点をもたらしました。輸送のスピードアップと効率化が実現した結果、徳島県などの四国地方から大阪といった大消費地への出荷が容易になり、市場での取り扱い量が増大する要因となりました。
問5	答え 2 中国地方の南側に位置し、瀬戸内海に面している。	レモンの収穫量1位である広島県は、中国地方の南側に位置し、瀬戸内海に面しています。この地域は「瀬戸内」と呼ばれ、温暖な気候を利用した果樹栽培が盛んです。選択肢にある「日本海側」は鳥取県や島根県、「西端」は山口県の説明であり、広島県の位置関係を正しく把握することが重要です。
問6	答え 1 オリーブ	瀬戸内地域の「温暖で雨が少ない」という気候は、地中海沿岸に見られる地中海性気候と似た特徴を持っています。このため、乾燥に強く温暖な気候を好むオリーブの栽培に適しており、小豆島は日本における主要な産地として知られています。他の選択肢のうち、さくらんぼはりんごと同じく冷涼な気候を、さとうきびはより亜熱帯に近い高温多湿な気候を好みます。
問7	答え 4 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかり上昇気流が発生するため	冬になるとシベリア高気圧から冷たく乾燥した北西の季節風が吹き出しますが、この風が暖流（対馬海流）の流れる日本海を渡る際、大量の水蒸気を蓄えます。この湿った空気が本州中部の中国山地にぶつかって上昇することで雪雲が発達し、山陰側に多くの雪や雨を降らせます。このメカニズムにより、山陰地方は日本海側の気候の特徴を示し、冬の降水量割合が高くなります。
問8	答え 2 年間を通じて降水量が少なく、農業用水を確保するために雨水を貯めておく必要があったため。	瀬戸内海に面した兵庫県、広島県、香川県などは、中国山地や四国山地に阻まれて雨が少なく「瀬戸内の気候」に属しています。特に稲作が盛んな地域では、夏場の水不足が深刻な問題となるため、古くから雨水を蓄えておく「ため池」が数多く作られ、農業用水として利用されてきました。
問9	答え 4 北側の中国山地と南側の四国山地によって湿った風が遮られるため、年間降水量が少なく水不足に陥りやすいから	瀬戸内地域は、北を中国山地、南を四国山地に挟まれた地形的な特徴を持っています。このため、夏に太平洋側から吹く湿った風や、冬に日本海側から吹く湿った風がそれぞれの山地で遮られてしまい、地域内の年間降水量が少なくなります。特に農業が盛んなこの地域では、安定的に農業用水（灌漑用水）を確保するために、人工的に水を貯める「ため池」が発展しました。
問10	答え 3 山陰	中国地方は中央部を東西に走る中国山地を境として、北側と南側で大きく二つの地域に区分されます。このうち、北側の日本海に面した地域を「山陰」と呼び、南側の瀬戸内海に面した地域を「山陽」と呼びます。この区分は古くからの地域区分（五畿七道）に基づいています。
問11	答え 4 夏から秋にかけて降水量が非常に多く、冬は乾燥して晴天の日が多い	高知市は「太平洋側の気候」に属しています。夏は南東からの湿った季節風が四国山地にぶつかり、上昇気流が発生することで多くの雨が降ります。また、台風の通り道になることも多く、夏から秋にかけての降水量が非常に多くなるのが特徴です。一方で、冬は四国山地が北西の季節風を遮るため、乾燥した晴天の日が続きます。これに対し、冬に降水量が多いのは日本海側の鳥取市、年間降水量が極端に少ないのは瀬戸内側の高松市の特徴です。
問12	答え 1 県庁所在地が松江市であり、県名と県庁所在地の名称が異なっている。	島根県は、県庁所在地が松江市です。中国地方の他県（鳥取・岡山・山口）が県名と同じ都市に県庁を置いているのに対照的であり、試験では隣接する鳥取県（県庁所在地は鳥取市）と混同しないよう注意が必要です。松江市は宍道湖に面した城下町としても知られています。
問13	答え 3 香川県	香川県は全国で最も面積が小さい県ですが、高松市を中心とした平野部に人口が密集しています。分母となる面積が極めて小さいため、算出される人口密度は516人/km ² と、中国・四国地方の他の県と比較して突出して高い値を示します。これに対し、山口県などは工業規模は大きいものの、山地も多く面積が広いので、人口密度は香川県ほど高くはなりません。

- 問1 瀬戸内地域の降水量が、日本海側や太平洋側と比べて少ない理由を説明したものと、最も適切なものはどれですか。香川県高松市の年降水量が約1150mmであるのに対し、日本海側の鳥取市が約1930mm、太平洋側の高知市が約2660mmと大きな差がある統計的背景を踏まえて答えなさい。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 台風の主な通過経路から外れているため、年間を通じて湿った空気が流入しにくいから。 | 2. 周辺を流れる寒流の影響を強く受け、空気中の水蒸気が凝結して雲になりにくいため。 | 3. 季節風が山地によって遮られ、湿った風が届かずに乾いた風が吹き込むため。 | 4. 内海であるため水面の蒸発量が少なく、上昇気流が発生しても雨雲が発達しないため。 |
|---|--|--|--|
- 問2 四国地方の山地の南側斜面において、みかんなどの柑橘類の栽培が盛んに行われている理由として、自然環境の面から説明したものと最も適切なものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 海岸沿いに広がる広大な砂丘地帯において、スプリンクラーなどの灌漑設備を整え、水はけの良さを活かしているため。 | 2. 夏に発生しやすい冷害を避けるため、標高の高い傾斜地を利用して冷涼な気候を維持し、害虫の発生を抑えているため。 | 3. 付近を流れる暖流の影響で年間を通して温暖であり、南向きの斜面で日当たりが良く、排水や寒暖差の条件が適しているため。 | 4. 冬に北西から吹く季節風がもたらす大量の積雪を、春先の農業用水として安定して利用できる地形であるため。 |
|---|---|--|---|
- 問3 日本海側の鳥取、瀬戸内沿岸の高松、太平洋側の高知の三都市における雨温図の統計を比較した際、高松の降水量が他の二都市に比べて著しく少なくなる理由を、周辺の地形的特徴に触れて述べたものを選びなさい。 (2020年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 鳥取は冬の季節風、高知は夏の季節風や台風の影響で降水が増えるが、高松は二つの山地に挟まれてそれらの湿った空気が届きにくいから。 | 2. 高松は標高の高い山々に囲まれた盆地状の地形であり、周辺の都市に比べて上昇気流が発生しにくく、常に乾燥した下降気流にさらされるため。 | 3. 太平洋からくる湿った空気が四国山地で雨を降させた後、高松を通り越してさらに北にある鳥取付近で再び雨を降らせるという循環構造があるため。 | 4. 日本海から吹き込む冬の季節風が中国山地を越える際に水分を失い、さらに四国山地を越える際に温められることで高松周辺の雨雲が消滅するため。 |
|--|--|--|--|
- 問4 四国地方における交通網の整備とその影響について述べた次の文のうち、1985年から2015年の交通手段別利用者数の推移から読み取れる状況として、歴史的背景をふまえて正しいものはどれですか。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 航空機の大規模化と空港の整備が進んだ結果、自動車を上回るペースで航空機の利用者数が推移している | 2. 橋の開通によって船舶の利用価値が見直され、自動車と船舶を併用する利用者が2015年にかけて倍増した | 3. 瀬戸大橋の開通によって鉄道の利便性が飛躍的に高まったため、2015年時点では鉄道が最大のシェアを占めている | 4. 本州四国連絡橋の開通によって自動車の利用が飛躍的に伸びた一方で、鉄道の利用割合は減少傾向にある |
|--|--|--|--|
- 問5 岡山県と東京の間の移動において、航空機の利用割合が約3.5割であるのに対し、鉄道の利用割合が約6割と高くなっています。このように鉄道が主要な移動手段となっている理由として、地理的な背景から説明したものと最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 岡山県内には空港が整備されておらず、隣接する県まで移動する手間がかかるため | 2. 東京との距離が非常に近く、航空機を運航させるための採算が取れない距離にあるため | 3. 山陽新幹線の運賃が全国の他の路線と比較して極めて安く設定されており、経済的優位性が高いため | 4. 新幹線の所要時間が約3時間強であり、空港への移動時間等を含めた航空機の利便性と比較して競争力が高いため |
|--|--|--|--|
- 問6 鳥取県の農業について述べた次の文のうち、産出額の構成とその背景について説明したものと正しいものはどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 瀬戸内海の温暖な気候と傾斜地を活かした、レモンやみかんなどの果実栽培が中心である。 | 2. 干拓によって得られた広大な平地を利用した、大規模な稲作が中心となっている。 | 3. 大山の裾野に広がる広大な土地を利用して、牛や鶏などの飼育が盛んに行われている。 | 4. 大都市に近い立地を活かし、キャベツやレタスなどの近郊農業が産出額の半分以上を占める。 |
|--|--|--|---|
- 問7 日本の諸地域の産業構造について、広島県の特色を「工業」と「観光」の両面から説明したものと最も適切なものはどれですか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 農業産出額においてミカンなどの果実が占める割合が突出しており、製造業は地場産業を中心とした小規模なものに留まっている。 | 2. 製造品出荷額よりも農業産出額の方が大きく、特にサクランボや米の生産に特化している。 | 3. 宿泊者数は4県の中で最も多いが、製造品出荷額は1兆円を下回り、観光業への依存度が極めて高い。 | 4. 製造品出荷額が8兆円を超えて非常に高く、さらに世界遺産などの観光資源により宿泊者数も多いという、工業と観光のバランスが取れた構造である。 |
|--|--|---|---|
- 問8 かつて大阪・徳島間の移動はフェリーの利用を含め約650分を要していましたが、交通網の整備により約350分へと大幅に短縮されました。この変化が四国地方の農水産物の出荷に与えた影響について、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 鉄道網の整備によって大量輸送が可能になったことで、フェリーによる輸送が完全に廃止され、輸送コストが大幅に上昇した。 | 2. 瀬戸大橋の開通により岡山県を経由するルートが主流となったため、徳島県産の農水産物は四国内での消費が中心となった。 | 3. 高速道路の整備によって四国内の移動は円滑になったが、本州側への輸送距離が長くなったため、大阪市場への出荷量は減少した。 | 4. 本州四国連絡橋の開通によって輸送時間が短縮されたことで、物流が効率化し、鮮度が重視される農水産物の出荷量が増加した。 |
|--|---|--|---|
- 問9 日本の主要な農業県である北海道、秋田県、茨城県、愛媛県の4県について、農業産出額の品目別割合を比較したとします。このうち、主食である米の割合が低く、一方で果実の産出額が全体の約3分の1という極めて高い比率を示す県として正しいものを選びなさい。 (2020年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 茨城県 | 2. 愛媛県 | 3. 北海道 | 4. 秋田県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問10 瀬戸内地域の気候において、夏と冬の季節風をそれぞれ遮ることで、この地域に乾燥した風をもたらしている主な山地の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 鈴鹿山脈と伊吹山地 | 2. 奥羽山脈と出羽山地 | 3. 飛騨山脈と木曽山脈 | 4. 中国山地と四国山地 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
- 問11 中国・四国地方を地形や気候の特色に基づいて区分した際、日本海側に位置する地域と、本州と四国の間に広がる内海に面した地域をそれぞれ何と呼びますか。適切な組み合わせを選びなさい。 (2022年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|----------|-------------|
| 1. 山陰と瀬戸内 | 2. 山陽と東海 | 3. 山陰と北陸 | 4. 瀬戸内と中央高地 |
|-----------|----------|----------|-------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 季節風が山地によって遮られ、湿った風が届かずに乾いた風が吹き込むため。	日本の気候は季節風の影響を強く受けますが、瀬戸内地域は北側を中国山地、南側を四国山地に囲まれています。夏は太平洋からの湿った風が四国山地に遮られ、冬は日本海からの湿った風が中国山地に遮られます。その結果、山を越えて水分を失った乾いた風が瀬戸内側に吹き下ろすため、年間を通じて降水量が少なくなります。高松市の降水量が鳥取や高知に比べて大幅に少ないのは、この地形的要因によるものです。
問2	答え 3 付近を流れる暖流の影響で年間を通して温暖であり、南向きの斜面で日当たりが良く、排水や寒暖差の条件が適しているため。	四国地方の南部は、日本列島の太平洋側を流れる黒潮（暖流）の影響を強く受けるため、冬でも凍結しにくい温暖な気候が保たれます。また、山地の南側斜面は日照時間が長く、果実の糖度を高めるのに必要な日光を十分に確保できるほか、傾斜地であるため水はけが良いという利点があります。これに加えて、台風の通過による多量の降水といった気象条件も、この地域の農業に大きな影響を与えています。
問3	答え 1 鳥取は冬の季節風、高知は夏の季節風や台風の影響で降水が増えるが、高松は二つの山地に挟まれてそれらの湿った空気が届きにくいため。	日本の気候は、季節風が山地を越える際にその山脈の風上側に雨や雪を降らせる特徴があります。日本海側の都市は冬に、太平洋側の都市は夏や台風時に降水量が増加しますが、中国地方から四国地方へ南北に横断する地形を見ると、高松は二つの高い山地の中間に位置しています。このため、どちらの季節からの湿った空気も遮断され、降水量が抑えられる結果となります。
問4	答え 4 本州四国連絡橋の開通によって自動車の利用が飛躍的に伸びた一方で、鉄道の利用割合は減少傾向にある	本州四国連絡橋（瀬戸大橋）には鉄道も通っていますが、統計上、最も顕著な伸びを示したのは自動車です。橋の開通により、時間や場所の制約が少ない自動車（高速バスや自家用車）が普及したため、相対的に鉄道や船舶の利用割合は低下しました。特に船舶は、橋の開通によって多くの定期航路が廃止・縮小に追い込まれるなどの影響を受けています。
問5	答え 4 新幹線の所要時間が約3時間強であり、空港への移動時間等を含めた航空機の利便性と比較して競争力が高いため	交通手段の選択において、利用者は「ドア・ツー・ドア（出発地から目的地まで）」の総所要時間を重視します。岡山県の場合、山陽新幹線の「のぞみ」を利用すれば東京まで約3時間10分程度で到着できます。航空機を利用する場合、搭乗手続きや羽田空港・岡山空港へのアクセス時間を考慮すると新幹線と同等か、場合によっては新幹線の方が早く目的地に到着できるため、鉄道の利用割合が高くなっています。
問6	答え 3 大山の裾野に広がる広大な土地を利用して、牛や鶏などの飼育が盛んに行われている。	鳥取県の農業産出額において、畜産は全体の58.1%を占める主要な部門です。これは、大山の周辺に広がる緩やかな傾斜地や広大な土地が、家畜の飼育や牧草地として適しているという地理的条件に基づいています。一方で、米（12.5%）、野菜（10.8%）、果実（7.9%）などの割合は畜産に比べると低くなっており、全国的に見ても畜産に特化した産出構造を持っているのが特徴です。
問7	答え 4 製造品出荷額が8兆円を超えて非常に高く、さらに世界遺産などの観光資源により宿泊者数も多いという、工業と観光のバランスが取れた構造である。	広島県は、厳島神社や原爆ドームといった世界的な観光地を有するため宿泊者数が非常に多い一方で、重化学工業を中心とした製造品出荷額も全国上位に位置しています。これに対し、山形県は米、和歌山県は果実（ミカンなど）の農業産出額に特徴があり、京都府は観光面での強さが際立っていますが製造品出荷額の規模では広島県に及びません。
問8	答え 4 本州四国連絡橋の開通によって輸送時間が短縮されたことで、物流が効率化し、鮮度が重視される農水産物の出荷量が増加した。	本州と四国を陸路で結ぶ「本州四国連絡橋」が整備されたことで、それまでのフェリー利用に比べて移動時間が劇的に短縮されました。この交通網の変革は、特に鮮度が求められる真鯛などの水産物や野菜の輸送に大きな利点をもたらしました。輸送のスピードアップと効率化が実現した結果、徳島県などの四国地方から大阪といった大消費地への出荷が容易になり、市場での取り扱い量が増大する要因となりました。
問9	答え 2 愛媛県	各都道府県の農業産出額には地域特性が強く現れます。秋田県は「米」の割合が非常に高く、茨城県は近郊農業を背景に「野菜」や「畜産」の割合が高くなります。また、北海道は広大な土地での「畜産」や畑作が中心です。これらに対し、温州みかんなどの生産が盛んな愛媛県は、果実が突出して高い割合を占める特徴的なグラフとなります。
問10	答え 4 中国山地と四国山地	瀬戸内地域は、本州の中国山地と四国島の四国山地に挟まれた位置にあります。夏に南東から吹く湿った季節風は四国山地によって、冬に北西から吹く湿った季節風は中国山地によってそれぞれ遮られるため、その間に位置する瀬戸内海沿岸には雨や雪が届きにくくなります。このため、温暖で晴天の日が多い「瀬戸内の気候」が形成されます。
問11	答え 1 山陰と瀬戸内	中国・四国地方は、日本海側の「山陰」、瀬戸内海に面した「瀬戸内」、太平洋側の「南四国」の3つの地域に区分されるのが一般的です。これらは地形的な障壁となる山地の存在や、それに伴う気候の大きな違いに基づいた区分です。

- 問1 四国地方の北部に位置する香川県の讃岐平野において、土地利用の大きな特色となっているものはどれですか。この地域の自然環境を踏まえて選びなさい。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---------------------------------------|--|
| 1. 冷涼な気候を利用して、レタスやキャベツなどの高原野菜の栽培が盛んに行われている。 | 2. 自動車の生産額が全国1位であり、沿岸部に大規模な自動車工場が集積している。 | 3. 成田国際空港があり、航空貨物の輸送や国際的な物流の拠点となっている。 | 4. 農業用水を確保するために、人工的に造られた「ため池」が数多く分布している。 |
|---|--|---------------------------------------|--|
- 問2 中国地方と四国地方の県庁所在地には、名称が似ているために混同しやすい都市があります。島根県の県庁所在地であり、宍道湖（しんじこ）の東岸に位置する都市と、愛媛県の県庁所在地であり、道後温泉やミカン栽培で知られる都市の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2025年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1. 浜田市（島根県）と松山市（愛媛県） | 2. 松山市（島根県）と松江市（愛媛県） | 3. 松江市（島根県）と高松市（愛媛県） | 4. 松江市（島根県）と松山市（愛媛県） |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
- 問3 日本の気候区分のうち、月ごとの降水量が年間を通して150ミリ以下と非常に少なく、気温は1月に5度程度、8月に28度程度を示す、温暖で少雨な特徴を持つ地域として正しいものを答えなさい。 (2024年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|------------|------------|
| 1. 瀬戸内の気候 | 2. 北海道の気候 | 3. 日本海側の気候 | 4. 太平洋側の気候 |
|-----------|-----------|------------|------------|
- 問4 四国地方の各県のデータを比較した統計において、県庁所在地の人口が約25万5000人であり、林業産出額が110億円という高い数値を示している県はどこですか。 (2022年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 愛媛県 | 2. 香川県 | 3. 高知県 | 4. 徳島県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問5 中国地方の中央部に位置し、広島湾に面する広島市は、周辺の県を含めた広域的な中心地としての役割を持っています。この都市が持つ機能や特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 広大な平野を利用した稲作が盛んであり、古くから食糧供給の拠点として発展してきた。 | 2. 四国地方最大の都市として、本州と四国を結ぶ交通の要所に位置する商業の中心地である。 | 3. 国の出先機関や民間企業の支店が集中し、地方中枢都市としての機能を果たしている。 | 4. 瀬戸内工業地域の中核として、みかんなどの果樹栽培とそれを利用した食品加工業が最も盛んである。 |
|---|--|--|---|
- 問6 ある統計資料において、果実産出額が497億円に達し、近隣の県や三重県などの他県と比較しても非常に高い数値を示している県があります。この県では、瀬戸内地方の温暖な気候を活かして、みかんなどの柑橘類の生産が盛んに行われています。この特徴に合致する県はどこですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 和歌山県 | 2. 愛媛県 | 3. 宮崎県 | 4. 青森県 |
|---------|--------|--------|--------|
- 問7 中国地方の瀬戸内海沿岸に位置する広島県の県庁所在地について、国の出先機関や民間企業の支店が多く集まり、その地方の政治・経済を支える役割を持つ都市の分類として最も適切なものを次から選びなさい。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|-----------|-----------|---------------------------|
| 1. 首都圏機能分担都市 | 2. 地方中枢都市 | 3. 工業指定都市 | 4. 政令指定都市（ただし、地方中枢都市ではない） |
|--------------|-----------|-----------|---------------------------|
- 問8 大阪市場における徳島県産真鯛の取り扱い量は、1985年の3トンから2010年には28トンへと約9倍に急増しています。このような変化をもたらした最大の要因として考えられるインフラの名称を選びなさい。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|--------|------------|-----------|
| 1. 関西国際空港 | 2. 関門橋 | 3. 本州四国連絡橋 | 4. 青函トンネル |
|-----------|--------|------------|-----------|
- 問9 高知県で野菜の農業産出額が非常に高い主な理由と、その栽培方法の名称として正しい組み合わせはどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 標高の高い地域の冷涼な気候を利用して、野菜の出荷時期を通常より遅らせる「抑制栽培」が盛んだから。 | 2. 広大な平野を活かして、大型機械を導入し米と麦を交互に育てる「二毛作」が盛んだから。 | 3. 温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで野菜の出荷時期を通常より早める「促成栽培」が盛んだから。 | 4. 大都市への近さを活かして、収穫から消費までの時間を短縮し鮮度を保つ「近郊農業」が盛んだから。 |
|---|--|--|---|
- 問10 ある統計資料によると、特定の農産物の国内生産量において、香川県が96.5%という圧倒的な割合を占めています。香川県（特に小豆島など）でこの農産物の栽培が盛んになった理由として、最も適切な説明を選択してください。 (2016年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
| 1. 北欧の気候に似て、冷涼で夏場の日照時間が極めて長い | 2. 地中海沿岸の気候に似て、年間を通じて温暖で降水量が少ない | 3. 東南アジアの気候に似て、高温多湿で年間降水量が非常に多い | 4. 中央アメリカの高原地帯に似て、火山灰土壌で年中冷涼な |
|------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
- 問11 香川県の讃岐平野では、「大池」や「新池」といった名称の池が平野部に数多く散在しています。これらの池は「ため池」と呼ばれますが、この地域でため池が古くから多く作られてきた理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 年間を通じて台風の通り道にあたり、一時的な豪雨による洪水被害を防ぐための遊水地として機能させる必要があったから。 | 2. 大規模な河川が平野部を流れておらず、雪解け水を利用することができないため、地下水を汲み上げる必要があったから。 | 3. 中国山地と四国山地に挟まれて季節風が遮られるため、年間を通じて降水量が少なく、農業用水が不足しやすいから。 | 4. 標高が海面よりも低い土地が多く、高潮による塩害を防ぐために真水を蓄えておく必要があったから。 |
|---|--|--|---|
- 問12 日本の農業に関する統計資料において、農業就業者1人あたりの耕地面積が約1.6haと全国で最も小さい水準にありながら、農業産出額における野菜の割合が他地域よりも高い地域が見られます。このような地域が、北海道のような大規模経営を行う地域と比較して、生産を維持するために重視している経営上の背景として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--------------------------------------|
| 1. 限られた耕地に多くの資本や労働力を投入し、土地あたりの収益性を高める背景 | 2. 労働生産性を高めるために大型機械を導入し、一人あたりの作付面積を拡大する背景 | 3. 温暖な気候と豊富な水資源を利用し、米の二期作によって収穫回数を増やす背景 | 4. 広大な原野を牧草地として活用し、一頭あたりの生産コストを抑える背景 |
|---|---|---|--------------------------------------|
- 問13 愛媛県では、化学工業の製造品出荷額や野菜の産出額に比べて、果実産出額が非常に多いという産業上の特色があります。このように愛媛県で柑橘類の栽培が特に盛んになった理由として、最も適切な地理的条件はどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|--|---|
| 1. 大消費地である京阪神市場に隣接しており、野菜の近郊農業が発展したため | 2. 広大な平野部が広がり、大型機械を用いた効率的な大規模経営が可能であるため | 3. 瀬戸内地方特有の温暖な気候に加え、日当たりの良い傾斜地が豊富にあるため | 4. 年間を通じて降水量が極めて多く、果実の成長に不可欠な水分を常に確保できるため |
|---------------------------------------|---|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 農業用水を確保するために、人工的に造られた「ため池」が数多く分布している。	香川県が含まれる瀬戸内地域は、四国山地と中国山地に挟まれているため、季節風の影響を受けにくく、年間降水量が少ないという特徴があります。そのため、水不足を解消し、農業（稲作など）に必要な水を確保するために、古くから「ため池」が数多く作られてきました。成田国際空港は千葉県、自動車の生産額1位は愛知県、高原野菜の栽培は長野県や群馬県の主な特色です。
問2	答え 4 松江市（島根県）と松山市（愛媛県）	中国地方の日本海側に位置する島根県の県庁所在地は松江市です。松江市は宍道湖と中海に挟まれた水の都として知られています。一方、四国地方の瀬戸内海側に位置する愛媛県の県庁所在地は松山市です。松山市は四国地方で最も人口が多い都市であり、温暖な気候を利用した柑橘類の栽培が盛んです。この2つの都市はどちらも「松」の字から始まる県庁所在地であるため、それぞれの県名と位置を正しく結びつけておく必要があります。
問3	答え 1 瀬戸内の気候	瀬戸内の気候は、北側を中国山地、南側を四国山地に挟まれているのが大きな特徴です。夏は太平洋からの湿った季節風が四国山地に、冬は日本海からの湿った季節風が中国山地に遮られるため、年間を通じて降水量が少なく、晴天の日が多い温暖な気候となります。これに対し、日本海側は冬に多雨（多雪）、太平洋側は夏に多雨となる傾向があります。
問4	答え 4 徳島県	四国地方の中で、県庁所在地の人口が約25万人規模であり、なおかつ林業産出額が100億円を超える統計的特徴を持つのは徳島県です。香川県は面積が小さく平地が多いため林業産出額は低くなり、愛媛県や高知県は人口規模や林業の統計数値が異なるため、これらの数値の組み合わせから徳島県を特定することができます。
問5	答え 3 国の出先機関や民間企業の支店が集中し、地方中枢都市としての機能を果たしている。	広島市のように、地方の政治・経済・文化の核となる都市は「地方中枢都市」と呼ばれます。広島市は中国・四国地方を代表する都市として、行政や企業の管理機能が高度に集積しています。選択肢にある「みかんの生産」は愛媛県などの特徴であり、広島市の中心的な機能はあくまでも都市としての管理・中枢機能にあります。
問6	答え 2 愛媛県	瀬戸内海に面した愛媛県は、年間を通じて温暖で晴天の日が多い気候特性を持っています。この気候を活かした果樹栽培、特にみかんをはじめとする柑橘類の生産が非常に盛んであり、統計データにおいても野菜産出額や工業出荷額と比較して、果実産出額が際立って高いという特徴があります。青森県はリンゴ、宮崎県はピーマンなどの促成栽培、和歌山県も柑橘類で有名ですが、資料の数値や瀬戸内の気候条件の説明から愛媛県を特定できます。
問7	答え 2 地方中枢都市	広島市は、中国地方全体を統括する国の行政機関や民間企業の支店が集中しており、この地方の政治・経済の中心地となっています。このような都市は「地方中枢都市」と呼ばれ、他にも札幌市、仙台市、福岡市などが該当します。また、広島市は1980年に政令指定都市にも指定されています。
問8	答え 3 本州四国連絡橋	徳島県と兵庫県、香川県と岡山県、愛媛県と広島県をそれぞれ結ぶ「本州四国連絡橋」の開通は、四国の産業に大きな変化を与えました。特に神戸・鳴門ルート（明石海峡大橋など）の全線開通により、徳島県から関西圏へのアクセスが飛躍的に向上しました。これにより、1980年代にはフェリー輸送で時間がかかっていた真鯛などの特産品が、トラックによる高速輸送で迅速に大阪市場へ届けられるようになり、流通量が劇的に増加しました。
問9	答え 3 温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで野菜の出荷時期を通常より早める「促成栽培」が盛んだから。	高知県は、南部の高知平野を中心に、黒潮がもたらす温暖な気候を最大限に利用しています。冬でも暖かい気候を活かし、ビニールハウスなどでピーマンやなす、きゅうりなどの夏野菜を冬から春にかけて栽培し、他の地域より早い時期に出荷する「促成栽培」が行われています。この方法は、野菜の価格が高い時期に市場へ供給できるため、農業産出額を押し上げる大きな要因となっています。一方で「抑制栽培」は長野県や群馬県などの高冷地で見られる手法であり、高知県の特色とは異なります。
問10	答え 2 地中海沿岸の気候に似て、年間を通じて温暖で降水量が少ないため	オリーブの栽培には、地中海沿岸に見られるような「乾燥した夏」と「温暖な冬」という条件が重要です。香川県を含む瀬戸内海沿岸は、季節風が山地に遮られるため年間を通じて降水量が少なく、日照時間が長いという特徴があり、オリーブの生育環境として日本国内で最も適していました。
問11	答え 3 中国山地と四国山地に挟まれて季節風が遮られるため、年間を通じて降水量が少なく、農業用水が不足しやすいから。	讃岐平野が位置する瀬戸内地方は、北側に中国山地、南側に四国山地が位置しています。夏は太平洋側からの湿った季節風が四国山地に、冬は日本海側からの湿った季節風が中国山地に遮られるため、年間を通じて雨や雪が少なく、乾燥しやすい「瀬戸内の気候」となります。そのため、稲作などに必要な農業用水を安定的に確保する目的で、人工的に水を蓄える「ため池」が数多く作られました。
問12	答え 1 限られた耕地に多くの資本や労働力を投入し、土地あたりの収益性を高める背景	1人あたりの耕地面積が小さい香川県などでは、土地を広げることによる増収が困難です。そのため、狭い土地に手間（労働力）や肥料・施設（資本）を集中させる「集約的農業」を選択し、野菜などの付加価値の高い作物を育てることで経営を成り立たせています。これに対し、北海道などは広い土地を効率よく扱う「粗放的農業」の傾向が強く、経営の仕組みが根本的に異なります。
問13	答え 3 瀬戸内地方特有の温暖な気候に加え、日当たりの良い傾斜地が豊富にあるため	愛媛県の柑橘栽培が盛んな理由は、地形と気候の双方にあります。瀬戸内海沿岸は冬でも温暖で雪が少なく、柑橘の生育に適しています。また、海岸近くまで山地が迫っている地形は、水はけが良く太陽の光をたっぷり浴びることができる「傾斜地」を提供しており、これらが組み合わせることで高品質な果実が生産されています。降水量が多い地域や平野部での大規模経営、近郊農業の説明は、愛媛県の果樹栽培の主因とは異なります。

- 問1 高知県ではなすの生産が盛んですが、東京市場におけるなすの卸売価格が「夏に安く、冬から春に高い」という傾向がある中で、高知県が冬から春に出荷を集中させている理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2020年 奈良県公立入試 類似）

1. 高知県の冬の寒冷な気候を利用して、時間をかけてゆっくりと育てることで、なすの品質を向上させるため

2. 黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、他の産地からの出荷が少ない高価格な時期を狙って収益を上げるため

3. 夏は台風の被害を受けやすいため、あえて価格の安い冬から春の時期に生産時期をずらして安定供給を図るため

4. 冬から春はなすの需要が大幅に減少するため、供給量を増やすことで市場価格をさらに下げ、消費を拡大させるため
- 問2 香川県高松市を含む瀬戸内地域では、他の地域に比べて年間の降水量が少なく、古くから農業用水を確保するために「ため池」が多く作られました。このように降水量が少なくなる地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。 （2026年 高知県公立入試 類似）

1. 太平洋側から吹き込む夏の季節風が、四国山地を越える際にフェーン現象を引き起こして気温が急上昇するため

2. 対馬海流の影響を強く受け、年間を通じて高気圧に覆われる日が多く、上昇気流が発生しにくいいため

3. 北側の中国山地と南側の四国山地によって、夏と冬それぞれの季節風が運ぶ湿った空気がさえぎられるため

4. 冬の北西の季節風が非常に強いものの、日本海側で水分をすべて放出した後の冷たく乾燥した空気が直接流れ込むため
- 問3 1998年度から2016年度にかけての、四国と中国・京阪神方面を結ぶ交通機関の利用者数の変化について、統計上の傾向を正しく説明しているものはどれですか。 （2019年 熊本県公立入試 類似）

1. 船舶の利用者が大幅に増えたことで、瀬戸内海の定期船航路が拡大された。

2. 高速バスと自動車の利用が増加する一方で、船舶の利用者は大幅に減少した。

3. 全ての交通機関において、利用者が一律に増加する傾向が見られた。

4. 鉄道と航空機の利用が増加したため、自動車の通行台数は減少した。
- 問4 厳島神社は平安時代末期に平清盛の厚い信仰を受け、現在のような大規模な社殿が整えられました。この神社に見られる、当時の貴族の邸宅様式を取り入れた建築様式を何といいますか。 （2026年 島根県公立入試 類似）

1. 武家造

2. 寝殿造

3. 書院造

4. 校倉造
- 問5 本州西部の中国地方を東西に貫くように位置し、鳥取県や島根県側の山陰地方と、岡山県や広島県側の山陽地方の気候を分ける境界となっている山地の名称を答えなさい。 （2019年 福島県公立入試 類似）

1. 奥羽山脈

2. 四国山地

3. 鈴鹿山脈

4. 中国山地
- 問6 広島県の農業産出額の構成において、畜産（約23%）や果実（約16%）、米（約13%）を上回り、全体の約4割近くという最も高い割合を占めている品目は何ですか。 （2017年 富山県公立入試 類似）

1. 野菜

2. 米

3. 畜産

4. 果実
- 問7 中国地方の島根県において、その地理的条件を活かした産業の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 （2021年 東京都公立入試 類似）

1. 山間部での畜産業が県内最大の産業であり、沿岸部には海外からの原料を輸入するためのアルミニウム精錬所が並んでいる。

2. 内陸部の盆地を中心にさくらんぼなどの果樹栽培が盛んで、沿岸部のリアス海岸では真珠の養殖が行われている。

3. 広大な平野部で大規模な機械化による稲作が行われ、沿岸部には大規模な石油化学コンビナートが形成されている。

4. 沿岸部では漁港の周辺で水産加工業が発達しており、砂丘地ではぶどうやなしなどの果樹栽培が行われている。
- 問8 高松市などの瀬戸内沿岸地域において、年間を通じて降水量が少なくなる主な要因として、地形と風の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 （2020年 島根県公立入試 類似）

1. 梅雨の時期に停滞する前線の影響を、四国山地が防ぐことで雨雲が発達しにくいため。

2. 一年中安定して吹く偏西風が、中国山地と四国山地の間を通り抜ける際に乾燥するため。

3. 北側の中国山地と南側の四国山地が、それぞれ冬と夏の季節風による湿った空気を遮るため。

4. 黒潮などの暖流の影響により、季節風が吹き込む際に雲が消滅しやすい地形だから。
- 問9 四国地方における交通網の整備とその影響について述べた次の文のうち、1985年から2015年の交通手段別利用者数の推移から読み取れる状況として、歴史的背景をふまえて正しいものはどれですか。 （2020年 鳥取県公立入試 類似）

1. 橋の開通によって船舶の利用価値が見直され、自動車と船舶を併用する利用者が2015年にかけて倍増した

2. 瀬戸大橋の開通によって鉄道の利便性が飛躍的に高まったため、2015年時点では鉄道が最大のシェアを占めている

3. 航空機の大増大と空港の整備が進んだ結果、自動車を上回るペースで航空機の利用者数が推移している

4. 本州四国連絡橋の開通によって自動車の利用が飛躍的に伸びた一方で、鉄道の利用割合は減少傾向にある
- 問10 本州の最西端に位置する県の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれか。この県は中国地方に属し、特産品のふぐや、石灰岩が地表に露出したカルスト地形で知られる秋吉台がある。 （2024年 沖縄県公立入試 類似）

1. 岡山県は、温暖な気候を利用したマスカットや桃の栽培が盛んで、倉敷の美観地区がある。

2. 福岡県は、九州地方の交通の要所であり、博多織や明太子の生産が盛んである。

3. 山口県は、錦帯橋や秋芳洞などの観光資源が豊富で、伝統工芸品の赤間すずりも有名である。

4. 広島県は、瀬戸内海沿岸でカキの養殖が盛んであり、平和記念公園があることで知られる。
- 問11 広島県にある厳島神社の社殿が、陸地ではなくわざわざ潮の満ち引きがある海上の区域に建てられた理由として、最も関連の深い背景を選びなさい。 （2016年 和歌山県公立入試 類似）

1. 当時の瀬戸内海では水軍の勢力が強く、軍事拠点としての機能を高めるために海上を占拠したため。

2. 木造建築の腐食を防ぐために、常に海水で床下を洗浄できる構造が望まれたため。

3. 宮島そのものが神体として崇められており、神聖な土地を削ったり傷つけたりすることを避けるため。

4. 大陸からの使者を迎える際、船から直接参拝できるように利便性を追求した結果であるため。
- 問12 広島県の工業において、製造品出荷額の36.2%を「機械工業」が占めている背景や理由として、適切な説明はどれですか。 （2020年 千葉県公立入試 類似）

1. 高速道路沿いにIC（集積回路）を生産する電子部品工場が集中しているため

2. 広大な農地を活かした食料品加工業が県の全域で発達しているため。

3. 自動車の製造や造船などの加工組立型産業が集積しているため。

4. 石油化学コンビナートが集中し、プラスチックなどの生産が最大であるため。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、他の産地からの出荷が少ない高価格な時期を狙って収益を上げるため	高知県は黒潮（日本海流）の影響で冬でも温暖な気候に恵まれています。この気候条件を活かし、ビニールハウスなどを用いた「促成栽培」によって、本来の収穫時期よりも早い冬から春になすを出荷しています。市場では供給が減るこの時期に卸売価格が高騰するため、そのタイミングを狙って出荷することで、農業経営の安定と高収益化を実現しています。
問2	答え 3 北側の中国山地と南側の四国山地によって、夏と冬それぞれの季節風が運ぶ湿った空気がさえぎられるため	瀬戸内の気候の最大の特徴は、二つの山地に挟まれているという地形にあります。夏は太平洋からの湿った季節風が四国山地に、冬は日本海からの湿った季節風が中国山地にそれぞれ遮られます。風が山を越える際に斜面で雨や雪を降らせるため、山を越えて瀬戸内側に吹き下ろす空気は乾燥します。これにより、年間を通じて降水量が少なく、晴天の日が多い温暖な気候となります。
問3	答え 2 高速バスと自動車の利用が増加する一方で、船舶の利用者は大幅に減少した。	本州四国連絡橋（神戸・鳴門ルート、児島・坂出ルート、尾道・今治ルート）の整備により、陸路による移動の利便性が飛躍的に向上しました。1998年度から2016年度の統計数値を比較すると、高速バスの利用者は約176万人から452万人へ、自動車の通行台数は約833万台から1454万台へと大きく伸びています。その一方で、それまで移動の主役であったフェリーなどの船舶は、約708万人から187万人へと激減しており、鉄道や航空機も減少傾向にあります。
問4	答え 2 寝殿造	厳島神社の社殿は、平安時代の貴族の住宅様式である「寝殿造（しんでんづくり）」を神社建築に応用したものです。平清盛が平家一門の氏神として崇敬し、莫大な援助を行ったことで、雅な貴族文化を反映した美しい景観が形作られました。書院造は室町時代以降の武士の住宅様式、校倉造は東大寺正倉院などの倉庫に見られる様式です。
問5	答え 4 中国山地	中国地方の中央部を東西に走るこの山地は、比較的なだらかな山々が連なっているのが特徴です。この山地が障壁となることで、日本海側と瀬戸内側で異なる気候特性が生じます。
問6	答え 1 野菜	広島県は広島市などの大消費地を抱えていることから、新鮮さが求められる農産物を供給する近郊農業が発達しています。統計資料によると、農業産出額に占める野菜の割合は38.6%に達しており、畜産や果実、米を抑えて最も主要な生産品目となっているのが特徴です。
問7	答え 4 沿岸部では漁港の周辺で水産加工業が発達しており、砂丘地ではぶどうやなしなどの果樹栽培が行われている。	島根県は日本海に面しており、豊富な水産資源を背景に漁港周辺での水産加工業が伝統的に盛んです。また、沿岸部に広がる砂丘地は水はけが良いという特性を持っており、これを利用してぶどうやなしなどの果樹栽培が行われています。工業面においては、沿岸部に鉄鋼業、内陸部には輸送に有利な電気機械工業が立地している点が特徴です。選択肢にある「盆地でのさくらんぼ」は山形県、「真珠の養殖」は三重県などの特徴であり、島根県の実情とは異なります。
問8	答え 3 北側の中国山地と南側の四国山地が、それぞれ冬と夏の季節風による湿った空気を遮るため。	瀬戸内地方は、北側に中国山地、南側に四国山地が位置しています。夏は太平洋側からの湿った季節風が四国山地に遮られ、冬は日本海側からの湿った季節風が中国山地に遮られます。それぞれの山地で雨や雪を降らせた後の乾燥した空気が瀬戸内側に流れ込むため、年間を通じて降水量が少なくなります。
問9	答え 4 本州四国連絡橋の開通によって自動車の利用が飛躍的に伸びた一方で、鉄道の利用割合は減少傾向にある	本州四国連絡橋（瀬戸大橋）には鉄道も通っていますが、統計上、最も顕著な伸びを示したのは自動車です。橋の開通により、時間や場所の制約が少ない自動車（高速バスや自家用車）が普及したため、相対的に鉄道や船舶の利用割合は低下しました。特に船舶は、橋の開通によって多くの定期航路が廃止・縮小に追い込まれるなどの影響を受けています。
問10	答え 3 山口県は、錦帯橋や秋芳洞などの観光資源が豊富で、伝統工芸品の赤間すずりも有名である。	山口県は本州の最西端、中国地方の西部に位置しています。日本最大級のカルスト台地である秋吉台や、その地下に広がる鍾乳洞の秋芳洞、さらに岩国市の錦帯橋や、城下町として知られる萩の町なみなど、多くの名所があります。下関市のふぐや、伝統工芸品の赤間すずりも山口県を象徴する特色です。
問11	答え 3 宮島そのものが神体として崇められており、神聖な土地を削ったり傷つけたりすることを避けるため。	古くから宮島（厳島）は島全体が神として崇拝される「神体山」のような存在でした。そのため、神聖な陸地に直接柱を立てたり建物を建てたりすることを恐れ、海上に社殿を築いたとされています。これは自然崇拝の考え方が建築の形態に大きく影響を与えた事例といえます。
問12	答え 3 自動車の製造や造船などの加工組立型産業が集積しているため。	瀬戸内工業地域は、沿岸部の埋め立て地を利用して鉄鋼や石油化学などの重化学工業が発展しましたが、広島県においては特に「加工組立型」の性質が強い自動車産業や造船業が発達しています。そのため、製造品出荷額等の構成においても、金属や化学を抑えて機械工業の割合が高くなっているのが特徴です。

問1 中国・四国地方の各県のうち、瀬戸内海に面し、「瀬戸内」の地域区分に含まれる県の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2022年

山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 山口県・富山県 | 2. 高知県・徳島県 | 3. 鳥取県・島根県 | 4. 香川県・愛媛県 |
|------------|------------|------------|------------|

問2 1990年代から2000年代初頭にかけての、徳島県と日本全国の小売業の動向について、売場面積の変化から読み取れる共通の背景として最も適切なものはどれですか。 (2024年 京都府公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 徳島県では売場面積が急激に減少したが、全国的には2007年まで右肩上がりで推移していた。 | 2. 徳島県では2004年に100万平方メートルを超えたが、2016年の面積は2012年よりも大きくなっており、拡大が続いている。 | 3. 徳島県と全国のいずれにおいても、この時期に売場面積が増加しており、商業活動の規模が拡大していた。 | 4. 全国の売場面積は1991年から1994年にかけて約100万平方メートル減少しており、徳島県のみが拡大していた。 |
|---|---|---|--|

問3 1988年に岡山県倉敷市と香川県坂出市を結ぶ瀬戸大橋が開通したことにより、本州と四国の間の交通事情は大きく変化しました。1985年当時にはフェリーを利用して約120分から160分を要していた移動時間が、現在では自動車や鉄道の利用によって約40分にまで短縮されています。このような交通網の整備が地域に与えた影響として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 移動時間の短縮により、瀬戸内海を挟んだ対岸の都市への通勤・通学者が増加した。 | 2. 本州からの人口流入を抑えるため、橋の利用が貨物列車の運行のみに制限された。 | 3. フェリーの利用者がさらに増加し、港を中心とした新しい商業圏が形成された。 | 4. 瀬戸内海の各所で大規模な埋め立てが進み、沿岸部すべてが工業団地へと変化した。 |
|---|--|---|---|

問4 鳥取県の農業について述べた次の文のうち、産出額の構成とその背景について説明したものとして正しいものはどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 瀬戸内海の温暖な気候と傾斜地を活かした、レモンやみかんなどの果実栽培が中心である。 | 2. 干拓によって得られた広大な平地を利用した、大規模な稲作が中心となっている。 | 3. 大都市に近い立地を活かし、キャベツやレタスなどの近郊農業が産出額の半分以上を占める。 | 4. 大山の裾野に広がる広大な土地を利用して、牛や鶏などの飼育が盛んに行われている。 |
|--|--|---|--|

問5 中国・四国地方の各県の産業構造について、統計に現れる背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 山口県で重化学工業が発達しているのは、広大な平野部を利用して大規模なシリコンバレーが形成されたからである。 | 2. 広島県で外国人宿泊者数が多いのは、平和記念都市としての役割や、海上に立つ鳥居で知られる厳島神社などの観光資源が豊富だからである。 | 3. 香川県で果実産出額が一定の割合を占めるのは、季節風を遮る高い山脈がないため、年間を通じて降水量が非常に多いからである。 | 4. 中国・四国地方のすべての県において、共通して人口が増加傾向にあるのは、本州四国連絡橋の整備によりストロー現象が解消されたからである。 |
|--|---|--|---|

問6 中国・四国地方を地形や気候の特色に基づいて区分した際、日本海側に位置する地域と、本州と四国の間に広がる内海に面した地域をそれぞれ何と呼びますか。適切な組み合わせを選びなさい。 (2022年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-----------|-------------|----------|
| 1. 山陰と北陸 | 2. 山陰と瀬戸内 | 3. 瀬戸内と中央高地 | 4. 山陽と東海 |
|----------|-----------|-------------|----------|

問7 中国・四国地方の太平洋側（高知など）の気候統計では、7月から9月の降水量が約960mmと非常に多くなる傾向があります。このような降水量分布を生じさせる気象要因の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|
| 1. 対馬海流（暖流）と北西の季節風の影響 | 2. 夏の季節風、梅雨前線、および台風の影響 | 3. 冬の季節風、およびシベリア高気圧の影響 | 4. フェーン現象による乾燥した空気の影響 |
|-----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|

問8 本州と四国を結ぶ「本州四国連絡橋」のうち、岡山県と香川県を接続する「児島・坂出ルート」に架けられ、道路と鉄道の両方が通る併用橋として知られる橋の名称を選びなさい。 (2018年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|
| 1. 明石海峡大橋 | 2. 瀬戸大橋 | 3. 来島海峡大橋 | 4. 大鳴門橋 |
|-----------|---------|-----------|---------|

問9 四国地方の東部に位置する徳島県の産業構造において、統計資料上、就業者割合が25.3%と高い数値を示し、全国平均と比較しても盛んであるといえる産業分野はどれですか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------|------------------------|--------------------|-----------------------|
| 1. 観光資源を活かした宿泊・飲食サービス業 | 2. 果樹栽培や水産業を主体とする農林水産業 | 3. 都市機能の集中による情報通信業 | 4. 化学工業などの分野を中心とした製造業 |
|------------------------|------------------------|--------------------|-----------------------|

問10 香川県などの瀬戸内地方の地形図を確認すると、平野部に「〇〇池」と記された小さな水域が数多く点在していることがわかります。これらの施設がこの地域に多く作られた理由として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 1. 瀬戸内工業地域において、大量に必要な工業用水を確保するため | 2. 台風による大雨が多いため、河川の氾濫を防ぐ貯水池とするため | 3. 急峻な地形を利用して、小規模な水力発電を行うため | 4. 年間降水量が少なく、稲作に用いる水を確保するため |
|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|

問11 島根県松江市において、12月や1月の降水量が100mmを超え、他の季節と比較しても降水量の差が太平洋側に比べて小さくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。 | 2. 年間を通じて温暖な黒潮の影響を強く受け、台風の通り道になりやすいため。 | 3. 中国山地と四国山地に挟まれているため、季節風の影響を受けにくく乾燥するため。 | 4. 夏に太平洋から吹く季節風が、四国山地を越えて湿った空気を運んでくるため。 |
|--|--|---|---|

問12 西日本の地図において、中国地方の日本海側に面している県のうち、東側に位置する鳥取県のすぐ西側に隣接している県はどこですか。 (2019年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 岡山県 | 2. 広島県 | 3. 山口県 | 4. 島根県 |
|--------|--------|--------|--------|

問13 愛媛県南西部の坂下津から戎ヶ鼻にかけてのように、リアス海岸が広がる地域では海岸のすぐ近くまで山が迫っています。このような地形的制約がある中で、この地域の斜面で広く行われている農業の特色について述べたものはどれですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 日当たりの良い斜面を段々畑として整備し、みかんなどのかんきつ類の栽培が行われている。 | 2. 海岸沿いに広がる砂丘を利用して、スプリンクラーを用いたらっきょうやスイカの栽培が行われている。 | 3. 土砂が堆積してできた平坦な土地を利用して、大規模な機械化による小麦の栽培が行われている。 | 4. 冷涼な気候を活かし、山の斜面を牧草地として利用した乳牛の放牧が行われている。 |
|---|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 香川県・愛媛県	香川県と愛媛県はともに瀬戸内海に面しており、温暖で雨が少ないという瀬戸内特有の気候を利用した塩田跡地での産業や、かんきつ類の栽培が盛んです。鳥取県・島根県は日本海側の「山陰」に属し、高知県は太平洋側の「南四国」に属します。また、富山県は中部地方の北陸地域に位置するため、中国・四国地方の区分には含まれません。
問2	答え 3 徳島県と全国のいずれにおいても、この時期に売場面積が増加しており、商業活動の規模が拡大していた。	徳島県では1991年から2004年にかけて面積が増加し、全国的な統計でも1991年の約117（百万平方メートル）から1994年の約125（百万平方メートル）へと増加しており、さらに2007年まで右肩上がりの傾向が続いていました。このように地方と全国が共通して、一定期間にわたり小売業の施設規模を拡大させていたことがわかります。
問3	答え 1 移動時間の短縮により、瀬戸内海を挟んだ対岸の都市への通勤・通学者が増加した。	瀬戸大橋の開通によって、本州と四国の間が陸路で結ばれ、移動手段が従来のフェリーから自動車や鉄道へと代わりました。これにより移動時間が大幅に短縮され、岡山県と香川県の間で県境を越えて通勤や通学を行う人々が増えるなど、地域間の結びつきがより密接になりました。
問4	答え 4 大山の裾野に広がる広大な土地を利用して、牛や鶏などの飼育が盛んに行われている。	鳥取県の農業産出額において、畜産は全体の58.1%を占める主要な部門です。これは、大山の周辺に広がる緩やかな傾斜地や広大な土地が、家畜の飼育や牧草地として適しているという地理的条件に基づいています。一方で、米（12.5%）、野菜（10.8%）、果実（7.9%）などの割合は畜産に比べると低くなっており、全国的に見ても畜産に特化した産出構造を持っているのが特徴です。
問5	答え 2 広島県で外国人宿泊者数が多いのは、平和記念都市としての役割や、海上に立つ島居で知られる厳島神社などの観光資源が豊富だからである。	広島県の統計で外国人宿泊者数が多い背景には、国際的な平和記念都市としての認知度や、日本三景の一つである厳島神社などの強力な観光資源の存在があります。一方、香川県（瀬戸内側）は山地に囲まれて降水量が少なく、ため池が作られるほどの地域であり「降水量が非常に多い」という説明は誤りです。また、多くの地方自治体と同様に人口減少は共通の課題となっています。
問6	答え 2 山陰と瀬戸内	中国・四国地方は、日本海側の「山陰」、瀬戸内海に面した「瀬戸内」、太平洋側の「南四国」の3つの地域に区分されるのが一般的です。これらは地形的な障壁となる山地の存在や、それに伴う気候の大きな違いに基づいた区分です。
問7	答え 2 夏の季節風、梅雨前線、および台風の影響	太平洋側の地域は、夏に小笠原高気圧から吹き出す南東の湿った季節風の影響を強く受けます。さらに、初夏の梅雨前線の停滞や、夏から秋にかけて接近・上陸する台風によって、短期間に大量の雨が降ることが多いため、年間降水量も非常に多くなります。これに対し、日本海側の冬季の多雨は北西の季節風が主因となります。
問8	答え 2 瀬戸大橋	岡山県倉敷市と香川県坂出市を結ぶルートは、1988年に開通した瀬戸大橋によって結ばれています。この橋は世界最大級の道路・鉄道併用橋であり、それまでフェリーが中心だった本州と四国間の輸送を劇的に変化させました。他の選択肢である明石海峡大橋は兵庫県と淡路島を、大鳴門橋は淡路島と徳島県を、来島海峡大橋は広島県と愛媛県を結ぶルートの一部です。
問9	答え 4 化学工業などの分野を中心とした製造業	徳島県は、京阪神に近い地理的条件や歴史的な背景から、化学工業や製薬業などの製造業が非常に発達しています。全就業者に占める製造業の割合は約4分の1に達しており、これは全国平均と比較しても高い水準にあることが、この県の産業構造の大きな特徴です。
問10	答え 4 年間降水量が少なく、稲作に用いる水を確保するため	瀬戸内地方は、北側の中国山地と南側の四国山地に挟まれているため、季節風が運ぶ湿った空気が遮られ、年間を通じて降水量が少ないという気候的特徴があります。特に夏の乾燥による水不足を防ぎ、稲作に必要な農業用水を安定して供給するために、古くから多くの「ため池」が作られてきました。
問11	答え 1 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。	日本海側の気候の大きな特徴は、冬の降水量（降雪量）が多いことです。シベリア高気圧から吹き出す冷たく乾燥した北西の季節風が、比較的暖かい日本海（対馬海流）の上を通る際に大量の水蒸気を取り込み、山脈に突き当たることで上昇気流が発生し、降水をもたらします。これにより、冬の乾燥が著しい太平洋側とは異なる降水パターンを示します。
問12	答え 4 島根県	中国地方の日本海側には東から鳥取県、島根県の順に県が並んでいます。鳥取県と混同されやすいですが、西側に位置するのが島根県であることを地図上の位置関係から把握しておくことが重要です。
問13	答え 1 日当たりの良い斜面を段々畑として整備し、みかんなどのかんきつ類の栽培が行われている。	リアス海岸付近は平地が非常に少ないため、人々は山が海に落ち込む急斜面を切り拓いて段々畑を作り、土地を有効活用してきました。温暖な気候に加え、海からの反射光や水はけの良さが果樹栽培に適しているため、みかんを中心としたかんきつ類の栽培（果樹園）が盛んです。地形図においても、海岸線から山側にかけて果樹園の地図記号が密集している様子が見て取れます。

- 問1 兵庫県神戸市と淡路島を結ぶ世界最大級の吊橋である明石海峡大橋の開通によって、徳島県と関西圏の間の交通は劇的に変化しました。この橋が1998年に開通した後の統計で見られる、正しい変化を選びなさい。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 淡路島を経由する鉄道が開通したため、大阪方面への通勤・通学者の輸送人数が増加した。 | 2. トラック輸送のコストが上昇したため、貨物船による物資の輸送人数が大幅に増加した。 | 3. 200万人以上いたフェリー・旅客船の輸送人数が、数年で50万人以下へと激減した。 | 4. 神戸・徳島間のフェリーの所要時間が短縮されたことにより、旅客船の輸送人数が過去最高を記録した。 |
|--|---|---|--|
- 問2 日本の諸地域の降水量に関する統計において、中国地方の日本海側に位置する鳥取市や、四国地方の太平洋側に位置する高知市と比較したとき、瀬戸内海に位置する小豆島の降水量の特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 周囲を山地に囲まれた地形で季節風の影響を受けにくい、他の2地点に比べて年間降水量が大幅に少ない。 | 2. 冬の季節風が中国山地を越えて吹き込むため、鳥取市と同様に冬の時期の降水量が最も多くなる。 | 3. 梅雨や秋雨の影響を強く受けるため、年間降水量は他の2地点と同程度の約2000mm以上に達する。 | 4. 台風の通り道となる地理的条件から、高知市と同様に夏から秋にかけての降水量が非常に多い。 |
|---|---|--|--|
- 問3 中国地方に位置する5つの県のうち、県名と県庁所在地名が異なる唯一の県について、その県名と県庁所在地名の正しい組み合わせを選びなさい。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 山口県 — 下関市 | 2. 岡山県 — 倉敷市 | 3. 鳥取県 — 米子市 | 4. 島根県 — 松江市 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
- 問4 2016年の香川県における外国人延べ宿泊者数は約25万人を記録し、2012年から4年間で大幅な伸びを見せました。この期間の動向や統計の詳細について述べた文として、適切なものを選択してください。 (2018年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 延べ宿泊者数は増加しているが、その構成比では欧米諸国が台湾や韓国を上回っている。 | 2. 2016年の宿泊者数は2012年の3倍以下に抑えられており、特定の地域に偏らないバランスの良い増加となっている。 | 3. 2016年の宿泊者数は2012年と比較して3倍を超える急増を見せており、台湾からの観光客が中心となっている。 | 4. 宿泊者数は急増しているが、宿泊日数で見ると1人あたりの平均宿泊数は全国平均を大きく下回っている。 |
|---|---|---|---|
- 問5 多くの都道府県でなすの出荷量が増加する夏から秋にかけては、市場におけるなすの平均価格が下落する傾向にあります。これに対し、高知県は冬から春にかけての出荷量を大幅に増やす戦略をとっていますが、その目的として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 他の産地の出荷が少なく市場価格が高騰する時期を狙い、高い利益を得るため | 2. 近隣の消費地への輸送コストを削減し、安価で新鮮な野菜を大量に供給するため | 3. 冬から春にかけての冷涼な気候を好む特定の品種を、大規模に栽培するため | 4. 夏場に発生しやすい台風の被害を避けるため、収穫時期を半年遅らせるため |
|--|---|---------------------------------------|---------------------------------------|
- 問6 愛媛県南西部の坂下津から戎ヶ鼻にかけてのように、リアス海岸が広がる地域では海岸のすぐ近くまで山が迫っています。このような地形的制約がある中で、この地域の斜面で広く行われている農業の特色について述べたものはどれですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 日当たりの良い斜面を段々畑として整備し、みかんなどのかんきつ類の栽培が行われている。 | 2. 土砂が堆積してきた平坦な土地を利用して、大規模な機械化による小麦の栽培が行われている。 | 3. 冷涼な気候を活かし、山の斜面を牧草地として利用した乳牛の放牧が行われている。 | 4. 海岸沿いに広がる砂丘を利用して、スプリンクラーを用いたらっきょうやスイカの栽培が行われている。 |
|---|--|---|--|
- 問7 2022年の統計において、ため池の数が多い上位3県は兵庫県（22,047）、広島県（18,155）、香川県（12,269）となっています。これらの県で共通してため池が多く作られてきた背景として、正しいものはどれですか。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 年間を通じて降水量が少なく、農業用水を確保するために雨水を貯めておく必要があったため。 | 2. 標高が高い地域が多く河川の勾配が急であるため、生活用水を確保するダム の代わりとして整備されたため。 | 3. 内陸部で大規模な河川が不足しており、工業用水を安定的に供給するための貯水施設が必要だったため。 | 4. 冬の降雪量が非常に多く、春先の雪解けによる洪水を防ぐための調節池として活用するため。 |
|--|---|--|---|
- 問8 中国地方の各県における工業の特徴を説明した次の文のうち、統計的な傾向と一致する正しい説明はどれですか。なお、統計上、山口県は化学工業の産出額が約1兆9791億円と非常に大きく、島根県は化学工業（約333億円）や輸送用機械工業（約839億円）に比べて鉄鋼業（約1675億円）の産出額が多くなっています。 (2024年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 広島県は輸送用機械工業、山口県は化学工業、島根県は鉄鋼業の産出額が、それぞれの県内で主要な位置を占めている。 | 2. 島根県は輸送用機械工業の産出額が中国地方で最も多く、広島県は化学工業が産業の中心となっている。 | 3. 広島県、山口県、島根県の3県は、いずれも輸送用機械工業が県内産出額の第1位を占めている。 | 4. 山口県は鉄鋼業の産出額が県内で最も多く、島根県は石油化学コンビナートが集中する化学工業の拠点となっている。 |
|---|--|---|--|
- 問9 1985年から2015年にかけての四国地方と他地域間の交通手段の変化をまとめた統計において、かつて主要な移動手段であった船舶の利用割合が激減し、代わって自動車の利用が急増して全体の過半数を占めるようになりました。このような交通の変化をもたらした最大の要因として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 四国全域を網羅する新幹線網が完成したことにより、鉄道と自動車の連携による移動が普及したこと | 2. 瀬戸大橋をはじめとする本州四国連絡橋が相次いで開通し、本州との間の陸上交通網が整備されたこと | 3. 格安航空会社（LCC）の参入によって航空機の利用料金が下がり、船舶から航空機への転換が進んだこと | 4. 環境保護の観点から瀬戸内海での大型船舶の航行が厳しく制限され、物流の主役がトラックへ移行したこと |
|--|---|---|---|
- 問10 高知県の平野部では、黒潮の影響による温暖な気候とビニールハウスなどの施設を利用し、ナスやピーマンなどの作物の成長を早める工夫が行われています。このように、他の産地からの出荷が少ない時期を狙って、出荷時期を意図的に早める栽培方法を何といいますか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 露地栽培 | 2. 近郊農業 | 3. 抑制栽培 | 4. 促成栽培 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問11 ある地点の気候統計において、1月の降水量が約30mm、7月の降水量が約180mm、年間降水量が約1100mmという、周辺の地域と比較しても際立って降水量が少ない数値が記録されています。この統計に合致する地域の気候区分とその特徴について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|----------------------------|--|------------------------------------|
| 1. 冬の季節風の影響で1月の降水量（降雪量）が多くなる、日本海側の気候 | 2. 中国山地と四国山地の間に位置する、瀬戸内の気候 | 3. 梅雨や台風の影響をほとんど受けて、年間を通じて気温が低い、北海道の気候 | 4. 夏に南東の季節風や台風の影響で降水量が多くなる、太平洋側の気候 |
|--------------------------------------|----------------------------|--|------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 200万人以上いたフェリー・旅客船の輸送人数が、数年で50万人以下へと激減した。	本州四国連絡橋の神戸・鳴門ルートが完成したことにより、徳島県と関西方面の移動は自動車やバスが中心となりました。開通以前の1997年までは年間200万人以上いた海上交通の利用者は、開通の翌年以降に急激に減少し、2000年代には50万人を割り込む水準まで落ち込んでいます。これは、陸路の整備が既存の海上交通網に与えた影響の大きさを明確に示しています。
問2	答え 1 周囲を山地に囲まれた地形で季節風の影響を受けにくい、他の2地点に比べて年間降水量が大幅に少ない。	瀬戸内地方にある小豆島は、年間降水量が約1000mm程度と、日本の平均的な降水量と比べても非常に少ないのが特徴である。これは、北の中国山地と南の四国山地が障壁となり、雨をもたらす季節風を遮るためである。日本海側の鳥取市は冬の降水、太平洋側の高知市は夏から秋にかけての降水が多く、年間降水量は小豆島よりもはるかに多くなる。
問3	答え 4 島根県 ― 松江市	中国地方で県名と県庁所在地名が異なるのは島根県だけです。島根県の県庁所在地は松江市です。鳥取県（鳥取市）、岡山県（岡山市）、広島県（広島市）、山口県（山口市）はすべて県名と同じ名称の市に県庁が置かれています。選択肢にある米子市や下関市、倉敷市は各県の主要な都市ですが、県庁所在地ではありません。
問4	答え 3 2016年の宿泊者数は2012年と比較して3倍を超える急増を見せており、台湾からの観光客が中心となっている。	香川県における外国人延べ宿泊者数は2012年から2016年にかけて3倍を超える非常に高い伸び率を記録しており、統計資料でも「急増」として示されています。この成長を牽引しているのはアジア圏からの観光客であり、特に2016年時点で全体の26.5%を占める台湾の影響が顕著です。宿泊者数が3倍以下であるという理解や、欧米諸国がアジア圏を上回っているという記述は、当時の統計データとは異なります。
問5	答え 1 他の産地の出荷が少なく市場価格が高騰する時期を狙い、高い利益を得るため	野菜の市場価格は、需要と供給のバランスによって決まります。なすの出荷量が全国的に減少する冬から春の時期は、供給が不足するため1キログラムあたりの平均価格が上昇します。高知県はこの時期に合わせた出荷を行うことで、高い販売価格を維持し、農業の収益性を高める戦略をとっています。これは温暖な気候とビニールハウスなどの施設を組み合わせた生産体制によって実現されています。
問6	答え 1 日当たりの良い斜面を段々畑として整備し、みかんなどのかんきつ類の栽培が行われている。	リアス海岸付近は平地が非常に少ないため、人々は山が海に落ち込む急斜面を切り拓いて段々畑を作り、土地を有効活用してきました。温暖な気候に加え、海からの反射光や水はけの良さが果樹栽培に適しているため、みかんを中心としたかんきつ類の栽培（果樹園）が盛んです。地形図においても、海岸線から山側にかけて果樹園の地図記号が密集している様子が見て取れます。
問7	答え 1 年間を通じて降水量が少なく、農業用水を確保するために雨水を貯めておく必要があったため。	瀬戸内海に面した兵庫県、広島県、香川県などは、中国山地や四国山地に阻まれて雨が少ない「瀬戸内の気候」に属しています。特に稲作が盛んな地域では、夏場の水不足が深刻な問題となるため、古くから雨水を蓄えておく「ため池」が数多く作られ、農業用水として利用されてきました。
問8	答え 1 広島県は輸送用機械工業、山口県は化学工業、島根県は鉄鋼業の産出額が、それぞれの県内で主要な位置を占めている。	中国地方の工業は県ごとに特色があり、広島県はマツダなどに代表される輸送用機械、瀬戸内工業地域に属する山口県は石油化学、島根県は古くからの「たたら製鉄」の流れを汲む特殊鋼などの鉄鋼業が、統計上の特徴として表れます。各県の主要産業を正しく把握することが重要です。
問9	答え 2 瀬戸大橋をはじめとする本州四国連絡橋が相次いで開通し、本州との間の陸上交通網が整備されたこと	1988年の瀬戸大橋開通を皮切りに、神戸・鳴門ルート、尾道・今治ルート（しまなみ海道）といった本州四国連絡橋が次々と整備されました。これにより、それまで船舶に頼っていた本州への移動が、自家用車や高速バス、トラックなどの自動車中心へと劇的に変化しました。この変化は「陸続き」になったことによる利便性の向上を象徴しています。
問10	答え 4 促成栽培	高知県の宮崎平野などで盛んなこの方法は、温暖な気候を活かして冬から春にかけて野菜を出荷するものです。他の産地の商品が市場に出回っていない時期に供給することで、農産物を高い価格で販売し、収益を上げる狙いがあります。対照的な言葉として、涼しい気候を利用して出荷時期を遅らせる「抑制栽培」があります。
問11	答え 2 中国山地と四国山地の間に位置する、瀬戸内の気候	日本の年間平均降水量は約1700mm程度ですが、瀬戸内地方の岡山県などは年間降水量が1000mm～1200mm程度と、国内でも特に雨が少ない地域です。資料に示された「1月の降水量が極端に少ない（冬の乾燥）」かつ「年間降水量が約1100mmと非常に低い」というデータは、二つの山地に挟まれて季節風の影響を受けにくい瀬戸内の気候の典型的な数値を示しています。

- 問1 山陰地方において、冬の降水量の割合が年間の約30%に達するなど、冬の降水量（降雪量）が多くなる理由として最も適切な説明はどれですか。
。（2023年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 冬に太平洋から吹く湿った南東の季節風が、四国山地にぶつかり雪雲が発達するため | 2. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかり上昇気流が発生するため | 3. 一年を通じて梅雨や台風の影響を強く受け、特に冬は熱帯低気圧の通り道になるため | 4. 日本海を流れる寒流の影響により空気が急激に冷やされ、沿岸部で霧や雨が発生しやすいため |
|---|---|---|---|
- 問2 香川県の讃岐平野では、年間を通して降水量が少ない瀬戸内の気候に対応するため、農業用水を確保する目的で数多くの施設が作られました。平野部に点在するこれらの施設を何と呼びますか。
。（2018年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|-------|--------|
| 1. 遊水地 | 2. 掘込港湾 | 3. 輪中 | 4. ため池 |
|--------|---------|-------|--------|
- 問3 東京都中央卸売市場におけるなすの月別入荷量を調査すると、冬から春（2月～5月）にかけて高知県産の入荷がピークを迎えることがわかります。このように、温暖な気候とビニールハウスなどの施設を利用し、栽培時期を早めて出荷する栽培方法の名称を答えなさい。
。（2024年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 促成栽培 | 2. 抑制栽培 | 3. 近郊農業 | 4. 二毛作 |
|---------|---------|---------|--------|
- 問4 瀬戸大橋を含む本州四国連絡橋の開通にともなう交通の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。
。（2023年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 高速道路の整備によって自動車による陸上交通が中心となり、鉄道連絡船との接続を目的としていた鉄道路線の廃止などの影響が見られた。 | 2. 自動車の通行料金を抑制するために高速道路の利用が制限されたため、一般道路の混雑が激しくなり、鉄道の重要性が再び高まった。 | 3. 橋の開通によって本州と四国の往来が容易になった結果、フェリーの利用者数が急増し、港周辺の鉄道網が以前よりも複雑化した。 | 4. 交通網の整備により四国地方への観光客が増加したため、かつて廃止されていた港への鉄道連絡線をすべて復旧させ、海運との連携を強化した。 |
|--|---|--|--|
- 問5 中国地方に位置する鳥取県の農業産出額において、約58%と半分以上を占めている、この県の農業の特色といえる部門はどれですか。
。（2017年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|------|-------|-------|
| 1. 果実 | 2. 米 | 3. 野菜 | 4. 畜産 |
|-------|------|-------|-------|
- 問6 愛媛県今治市でタオルの生産が発展した背景には、製造工程における「水」の質が深く関わっています。この地域の水がタオルづくりににおいて高く評価され、地場産業の発展を支えた理由として最も適切な説明はどれですか。
。（2018年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 鉄分を多く含む水質を利用することで、独自の重厚感ある色合いを表現することが可能になったため | 2. 塩分を適度に含んだ地下水が豊富で、綿糸の強度を高め、速乾性に優れた製品を作ることができたため | 3. 年間を通じて水温が非常に低く、染色後の色落ちを防ぐための冷却水として最適であったため | 4. 重金属が少なく硬度が低い「軟水」が豊富で、糸を晒したり染めたりする工程で繊維を傷めず柔らかく仕上がるため |
|--|---|---|---|
- 問7 中国・四国地方にある県のうち、県域の北側が広く日本海に面しており、瀬戸内海には面していない県はどこですか。
。（2026年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 兵庫県 | 2. 鳥取県 | 3. 広島県 | 4. 香川県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問8 四国地方の各県の産業を比較した際、徳島県にみられる特徴的な状況について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。
。（2021年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 観光業への特化が進んでいるため、宿泊・飲食サービス業の割合が他の産業より極端に高い。 | 2. 県内全域で商業のみが発達しており、製造業に従事する人の割合は極めて低い。 | 3. 製造業の就業者割合が全国平均より高く、化学工業などの工業が地域経済を支えている。 | 4. 第一次産業である農林水産業に従事する人の割合が、他県を圧倒して最も高い。 |
|---|---|---|---|
- 問9 中国地方を東西に貫く中国山地は、地域の気候や人々の生活に大きな影響を与えています。冬に北西から吹き付ける季節風の影響を直接受け、曇りや雪の日が多くなる日本海側の地域の名称を答えなさい。
。（2024年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 1. 山陰 | 2. 北九州 | 3. 山陽 | 4. 南四国 |
|-------|--------|-------|--------|
- 問10 石見銀山に関する歴史的・地理的な特徴の説明として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。
。（2026年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 東北地方の岩手県に位置し、金鉱床とともに大規模な機械化採掘が戦国時代から行われました。 | 2. 四国地方の高知県に位置し、主に銅の産出地として明治時代の殖産興業を支えました。 | 3. 中国地方の島根県に位置し、産出された銀は海外にも輸出されて世界経済に影響を与えました。 | 4. 東海地方の静岡県に位置し、江戸幕府が成立した直後に銀が枯渇してすぐに閉山しました。 |
|--|--|--|--|
- 問11 中国地方の日本海側に位置する島根県について、陸上で境界を接している都道府県の数と、その具体的な県名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。
。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------|----------------|------------------------|--------------------|
| 1. 3県（岡山県、広島県、山口県） | 2. 2県（鳥取県、山口県） | 3. 4県（鳥取県、岡山県、広島県、山口県） | 4. 3県（鳥取県、広島県、山口県） |
|--------------------|----------------|------------------------|--------------------|
- 問12 九州地方から本州へ陸路で移動する場合、北九州市から関門海峡を渡って最初に入る県は、地理的にどのような特徴を持っていますか。その役割や位置関係について述べたものとして正しいものを選びなさい。
。（2017年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 本州の北端に位置しており、対馬海峡を挟んで朝鮮半島との貿易が盛んである。 | 2. 九州地方に属しており、四国地方への玄関口として多くの橋が架けられている。 | 3. 中国地方の東側に位置しており、近畿地方との経済的な結びつきが非常に強い。 | 4. 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。 |
|---|---|---|---|
- 問13 中国地方の人口分布の特徴について述べた文として、正しいものはどれか。
。（2019年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 日本海側の山陰地方にある島根県や鳥取県では人口密度が高く、瀬戸内側の広島県や岡山県では人口密度が低い。 | 2. 日本海側の山陰地方にある島根県や鳥取県では人口密度が低く、瀬戸内側の広島県や岡山県では人口密度が高い。 | 3. 中国山地に近い県ほど人口密度が高く、日本海側や瀬戸内海側の沿岸部では人口密度が低くなる。 | 4. 中国地方5県のうち、最も面積が広い島根県の人口密度が最も高く、広島県の人口密度は最も低い。 |
|--|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかり上昇気流が発生するため	冬になるとシベリア高気圧から冷たく乾燥した北西の季節風が吹き出しますが、この風が暖流（対馬海流）の流れる日本海を渡る際、大量の水蒸気を蓄えます。この湿った空気が本州中部の中国山地にぶつかって上昇することで雪雲が発達し、山陰側に多くの雪や雨を降らせます。このメカニズムにより、山陰地方は日本海側の気候の特徴を示し、冬の降水量割合が高くなります。
問2	答え 4 ため池	瀬戸内海沿岸の地域は、北の中国山地と南の四国山地に挟まれているため、夏と冬の季節風が遮られて水分が山側に落ち、年間降水量が少なくなる傾向があります。特に香川県の讃岐平野では、大きな河川が少ないこともあり、古くから農業用の水を蓄えておくための「ため池」が数多く造られてきました。弘法大師（空海）が修築したとされる満濃池がその代表例です。
問3	答え 1 促成栽培	高知県の平野部では、黒潮（日本海流）の影響を受けた温暖な気候を活用しています。これにビニールハウスなどの施設を組み合わせることで、本来は収穫が難しい冬から春の時期に野菜を成長させ、出荷を可能にしています。この方法は、他の産地の出荷が少ない時期を狙うことで、高い収益を得る工夫でもあります。
問4	答え 1 高速道路の整備によって自動車による陸上交通が中心となり、鉄道連絡船との接続を目的としていた鉄道路線の廃止などの影響が見られた。	本州四国連絡橋の完成は、人や物の流れを「海運（連絡船）と鉄道の継ぎ」から「陸路（高速道路・鉄道）による直通」へと変化させました。これにより、移動時間が大幅に短縮される一方で、連絡船に接続していた港湾部への鉄道路線などは不要となり、姿を消していきました。地形図などの資料でも、1980年代にあった港への線路が、橋の完成後には消滅している様子が確認できることがあります。
問5	答え 4 畜産	鳥取県では、中国地方の最高峰である大山の裾野（ふもと）に広がる広大な土地を有効に活用した畜産業が非常に盛んです。その規模は大きく、産出額全体の過半数を占めるほどであり、次いで米（約12%）、野菜（約10%）という順になっています。このように特定の県で畜産が極端に高い割合を示すのは、その土地の地形的特徴が強く反映されているためです。
問6	答え 4 重金属が少なく硬度が低い「軟水」が豊富で、糸を晒したり染めたりする工程で繊維を傷めず柔らかく仕上がるため	今治市を流れる蒼社川などの伏流水は、不純物が非常に少ない軟水です。この良質な水を使用して綿糸の不純物を取り除く（晒す）ことで、綿本来の柔らかさと高い吸水性が引き出されます。地域の自然環境（水質）を活かして高品質なブランド化に成功した事例として、地理の産業学習において頻出のポイントです。
問7	答え 2 鳥取県	中国地方は中国山地を境にして、日本海側の「山陰」と瀬戸内海側の「山陽」に分けられます。広島県や兵庫県、四国地方の香川県は瀬戸内海に面していますが、鳥取県は島根県とともに山陰地方に位置し、北側は日本海に面しています。この地理的条件により、冬には北西からの季節風の影響を受けやすいという特徴があります。
問8	答え 3 製造業の就業者割合が全国平均より高く、化学工業などの工業が地域経済を支えている。	徳島県は伝統的な藍染めや製菓業の基盤から発展した化学工業のほか、近年ではLEDなどの先端技術に関連した製造業も盛んです。そのため、四国地方の中でも製造業の就業者割合が高く、第2次産業が県の産業構造において重要な役割を果たしている点が、試験でも頻出のポイントとなります。
問9	答え 1 山陰	日本の気候区分において、中国山地よりも北側の地域は日本海側気候に属します。冬には日本海を渡ってくる湿った季節風が中国山地にぶつかるため、山陰地方では降水量が多くなり、雪が降ることも珍しくありません。対照的に、山を越えた南側の山陽地方は、季節風が遮られるため晴天の日が多く、温暖で乾燥した気候となります。
問10	答え 3 中国地方の島根県に位置し、産出された銀は海外にも輸出されて世界経済に影響を与えました。	石見銀山は中国地方の島根県に位置しています。戦国時代から江戸時代初期にかけて大量の銀が産出され、アジアやヨーロッパなど海外にも輸出されて世界的な商業や経済に大きな影響を与えました。
問11	答え 4 3県（鳥取県、広島県、山口県）	島根県は、東側で鳥取県、南側で広島県、西側で山口県の合計3県と陸上で隣接しています。岡山県は島根県とは接しておらず、鳥取県と広島県の南側に位置しているため、混同しないよう注意が必要です。
問12	答え 4 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。	北九州市の対岸にある山口県は、地理的に本州の最西端に位置しています。関門海峡には関門橋だけでなく、鉄道や道路のための海底トンネル（関門トンネル）も通っており、九州から本州へ向かう際、あるいはその逆の場合も、必ず通過する「玄関口」としての機能を持っています。
問13	答え 2 日本海側の山陰地方にある島根県や鳥取県では人口密度が低く、瀬戸内側の広島県や岡山県では人口密度が高い。	中国地方は、中国山地を境として北側の山陰と南側の瀬戸内に分かれます。瀬戸内側は、平地が広がり気候が温暖であることや、瀬戸内工業地域として産業が発達していることから、広島県や岡山県を中心に人口が集中し、人口密度が高くなっています。対して、山陰地方の鳥取県や島根県は、地形的制約や過疎化の影響もあり、人口密度が低い傾向にあります。

問1	島根県東部における1989年と2019年の工業団地の分布を比較すると、近年は新しく整備された自動車専用道路（国道9号・54号のバイパス等）の沿線に工業団地が目立つようになっています。このような工業の立地傾向について述べた文として、正しいものはどれですか。（2024年 島根県公立入試 類似）			
	1. 労働力を確保するため、駅前などの鉄道の利便性が高い場所に集約された	2. 高速道路網の整備にともない、製品の搬出に適した道路沿いへの立地が進んだ	3. 大型船の入港を前提とした重化学工業が、内陸のバイパス沿いに進出した	4. 騒音問題を避けるため、交通量の多い道路沿いから鉄道沿線へと移転が進んだ
問2	中国・四国地方の各県の統計において、工業製品出荷額が10兆円を超え、他県に比べて際立って高い数値を示している県があります。この県の工業が盛んな理由として最も適切な説明を選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）			
	1. 瀬戸内海の沿岸部に石油化学コンビナートなどが形成され、重化学工業が発達したため。	2. 広大な平野を活用した米作りや果樹栽培が盛んで、農業に関連する製造業が発展したため。	3. 内陸部の交通網の整備に伴い、高速道路沿いに先端技術産業の工場が多数進出したため。	4. 県内全域に大規模な漁港が多く、水産加工業の出荷額が全国有数の規模であるため
問3	中国・四国地方の中央部に位置する瀬戸内海沿岸において、大規模な石油コンビナートが形成され、本州と四国を結ぶ瀬戸大橋などのインフラが整備された背景として、地理的条件から説明したものととして適切なものはどれですか。（2014年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. 広大な砂丘や平坦な土地が海岸線まで続いており、大規模な工場用地の確保が容易であったから	2. リアス海岸による複雑な入り江が多く、天然の良港として古くから製鉄業が独占的に発達したから	3. 季節風の影響を山地が遮るため波が穏やかであり、大型船の接岸や海上交通に適しているから	4. 日本海側からの季節風によって大量の降雪があり、豊富な水資源を工業用水に転用しやすかったから
問4	琵琶湖などの湖沼で発生した赤潮への対策として、自治体が全国に先駆けて水質保全のための条例を制定しました。この条例において、プランクトンの異常増殖を抑えるために使用や販売が厳しく規制された、当時の合成洗剤に含まれていた物質を選んでください。（2023年 群馬県公立入試 類似）			
	1. フロンガス	2. りん	3. 有機水銀	4. 二酸化硫黄
問5	日本の地方別産業統計において、人口規模が約1100万人であるのに対し、瀬戸内工業地域の存在により工業生産額が約36兆円と高い水準にある一方で、農業生産額は約0.9兆円と他地方に比べて低い特徴を示す地方区分はどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）			
	1. 中国・四国地方	2. 東北地方	3. 北海道地方	4. 九州地方
問6	岡山県に隣接する兵庫県、鳥取県、広島県、香川県の4県のうち、岡山県からの年間旅客数が約335万人と極めて多く、他都道県から訪れる旅客全体の約46.8%を岡山県からの移動が占めている県はどこですか。本州と四国を道路と鉄道で直結する瀬戸大橋の存在をふまえて答えなさい。（2023年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 鳥取県	2. 兵庫県	3. 広島県	4. 香川県
問7	島根県松江市において、12月や1月の降水量が100mmを超え、他の季節と比較しても降水量の差が太平洋側に比べて小さくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 年間を通じて温暖な黒潮の影響を強く受け、台風の通り道になりやすいため。	2. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。	3. 中国山地と四国山地に挟まれているため、季節風の影響を受けにくく乾燥するため。	4. 夏に太平洋から吹く季節風が、四国山地を越えて湿った空気を運んでくるため。
問8	中国地方と四国地方の県庁所在地には、名称が似ているために混同しやすい都市があります。島根県の県庁所在地であり、宍道湖（しんじこ）の東岸に位置する都市と、愛媛県の県庁所在地であり、道後温泉やミカン栽培で知られる都市の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2025年 高知県公立入試 類似）			
	1. 浜田市（島根県）と松山市（愛媛県）	2. 松江市（島根県）と高松市（愛媛県）	3. 松江市（島根県）と松山市（愛媛県）	4. 松山市（島根県）と松江市（愛媛県）
問9	中国地方の日本海側に位置する島根県について、陸上で境界を接している都道府県の数と、その具体的な県名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 4県（鳥取県、岡山県、広島県、山口県）	2. 2県（鳥取県、山口県）	3. 3県（岡山県、広島県、山口県）	4. 3県（鳥取県、広島県、山口県）
問10	四国地方の西部に位置し、統計データにおいて「みかん」の収穫量が年間12万トンを超えるなど、全国有数の産地として知られる県はどこですか。（2019年 北海道公立入試 類似）			
	1. 徳島県	2. 愛媛県	3. 香川県	4. 和歌山県
問11	中国地方に位置する岡山県は、県名と県庁所在地の名称が一致している県の一つです。この県のように、明治時代の廃藩置県を経て成立した自治体において、中心的な城下町の名称がそのまま県名に採用されたケースは多く見られます。岡山県において、県庁が置かれている都市の名称として正しいものはどれですか。（2016年 長崎県公立入試 類似）			
	1. 岡山市	2. 津山市	3. 玉野市	4. 倉敷市
問12	中国・四国地方の各都市における降水量を比較した資料において、年降水量が約1900mmであり、かつ年間降水量に占める冬（12月～2月）の降水量の割合が約30%に達するという特徴を持つ都市として、最も適切なものはどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 鳥取市（山陰）	2. 岡山市（瀬戸内）	3. 松山市（瀬戸内）	4. 高知市（南四国）
問13	中国地方の内陸部で発生している「過疎」の問題について、人口減少を引き起こしている背景とその地形的な要因を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。（2017年 富山県公立入試 類似）			
	1. 沿岸部の埋め立て地において地盤沈下が発生し、住民が内陸部へ避難している。	2. 大規模な台地が形成されているため、水源の確保が難しく農業が衰退している。	3. 山地が多く平地が少ないため、生活の利便性が低く若者が都市部へ流出している。	4. 広大な平野部で機械化農業が進んだ結果、余剰となった労働力が都市へ移動している。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 高速道路網の整備にともない、製品の搬出に適した道路沿いへの立地が進んだ	近年の地方における工業立地は、道路交通網の発達に強く影響を受けています。バイパスや高速道路などの自動車専用道路は、信号が少なく安定した時間で製品を運べるため、製造業にとって大きな利点となります。島根県東部の事例でも、国道バイパスの整備に合わせて工業団地が形成されており、海辺の港湾や駅近くの立地よりも、陸上輸送の拠点となる道路沿いが選ばれている状況を説明しています。
問2	答え 1 瀬戸内海の沿岸部に石油化学コンビナートなどが形成され、重化学工業が発達したため。	山口県は、周南市や岩国市などの瀬戸内海沿岸を中心に、石油化学や金属、輸送用機械などの大規模な工場が集まる瀬戸内工業地域の一角を担っています。そのため、工業製品出荷額が非常に高く、中国・四国地方の中でも経済的な存在感が大きいのが特徴です。農業や漁業の産出額が最大であるという事実はなく、あくまで重化学工業が産業の中心となっています。
問3	答え 3 季節風の影響を山地が遮るため波が穏やかであり、大型船の接岸や海上交通に適しているから	瀬戸内海沿岸は、北の中国山地と南の四国山地に挟まれているため、冬や夏の季節風が遮られ、年間を通じて波が穏やかで晴天が多いのが特徴です。この穏やかな海域は大型船の航行や接岸に適しており、原材料の輸入や製品の輸出を行う石油化学コンビナートの発達を促しました。また、瀬戸内海を挟んだ地域間の物流をさらに活発にするために、瀬戸大橋をはじめとする本州四国連絡橋が建設されました。
問4	答え 2 りん	滋賀県で1979年に制定された「琵琶湖の富栄養化の防止に関する条例」では、赤潮の原因となる富栄養化を防ぐため、合成洗剤に含まれる「りん」の使用が規制されました。これは住民による「石けん運動」などの市民活動が背景にあり、環境保護に向けた法整備の先駆けとなりました。
問5	答え 1 中国・四国地方	この地方区分では、瀬戸内海沿岸に形成された瀬戸内工業地域に石油化学コンビナートや自動車工場などが集積しており、工業生産額が経済規模の中で大きな割合を占めています。誤答選択肢である東北地方や九州地方は、広大な平野や温暖な気候を活かした農業が盛んであり、農業生産額が数兆円規模に達するため、農業生産額が1兆円を下回る中国・四国地方との明確な判別ポイントとなります。
問6	答え 4 香川県	岡山県と香川県の間には瀬戸内海がありますが、1988年に開通した瀬戸大橋によって直接結ばれました。この交通網の整備により、香川県を訪れる県外旅客の約半数近くが岡山県からという極めて密接な関係が築かれています。他の隣接県である広島県や兵庫県、鳥取県と比較しても、この旅客割合の高さは際立った特徴となっています。
問7	答え 2 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。	日本海側の気候の大きな特徴は、冬の降水量（降雪量）が多いことです。シベリア高気圧から吹き出す冷たく乾燥した北西の季節風が、比較的暖かい日本海（対馬海流）の上を通る際に大量の水蒸気を取り込み、山脈に突き当たることで上昇気流が発生し、降水をもたらします。これにより、冬の乾燥が著しい太平洋側とは異なる降水パターンを示します。
問8	答え 3 松江市（島根県）と松山市（愛媛県）	中国地方の日本海側に位置する島根県の県庁所在地は松江市です。松江市は宍道湖と中海に挟まれた水の都として知られています。一方、四国地方の瀬戸内海側に位置する愛媛県の県庁所在地は松山市です。松山市は四国地方で最も人口が多い都市であり、温暖な気候を利用した柑橘類の栽培が盛んです。この2つの都市はどちらも「松」の字から始まる県庁所在地であるため、それぞれの県名と位置を正しく結びつけておく必要があります。
問9	答え 4 3県（鳥取県、広島県、山口県）	島根県は、東側で鳥取県、南側で広島県、西側で山口県の合計3県と陸上で隣接しています。岡山県は島根県とは接しておらず、鳥取県と広島県の南側に位置しているため、混同しないよう注意が必要です。
問10	答え 2 愛媛県	四国地方にある愛媛県は、年間を通じて温暖で晴天の日が多い気候や、水はけの良い傾斜地をいかしてみかんの栽培が盛んに行われています。和歌山県もみかんの生産量が全国トップクラスですが、和歌山県は近畿地方に属するという違いがあります。
問11	答え 1 岡山市	岡山県は、江戸時代の岡山藩の拠点であった岡山城下を中心に成立しました。明治時代の廃藩置県において、旧藩名である「岡山」がそのまま県名および県庁所在地の名称として引き継がれたため、両者は一致しています。同じ中国地方の広島県（広島市）なども同様のケースですが、島根県（松江市）や山口県（山口市）のように、県名と最大の都市名が異なる、あるいは県名と県庁所在地名が一致しない例も存在します。
問12	答え 1 鳥取市（山陰）	中国・四国地方は、中国山地と四国山地を境に「山陰」「瀬戸内」「南四国」の3つの気候区に分けられます。日本海に面した山陰地方（鳥取市など）は、冬に北西の季節風の影響を強く受けるため、雪や雨による冬の降水量割合が高いのが特徴です。一方、瀬戸内（岡山市など）は山地に挟まれて年間を通じて降水量が少なく、南四国（高知市など）は夏から秋にかけての降水量が非常に多いという異なる特色を持っています。
問13	答え 3 山地が多く平地が少ないため、生活の利便性が低く若者が都市部へ流出している。	中国地方は中央部を中国山地が貫いており、内陸部の多くが山地で占められています。山間部では平地が少なく、大規模な産業の育成や交通網の発展が制約されるため、進学や就職を機に利便性の高い瀬戸内沿岸の都市部へ人口が移動する傾向があります。これが長期間続くことで、地域の維持が困難になる過疎化が深刻な社会課題となっています。